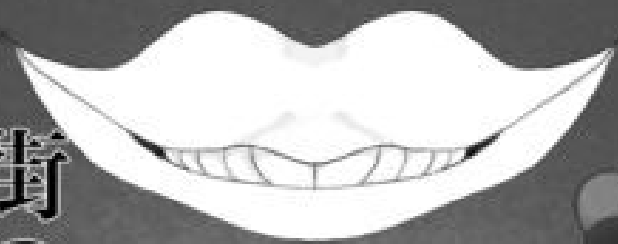
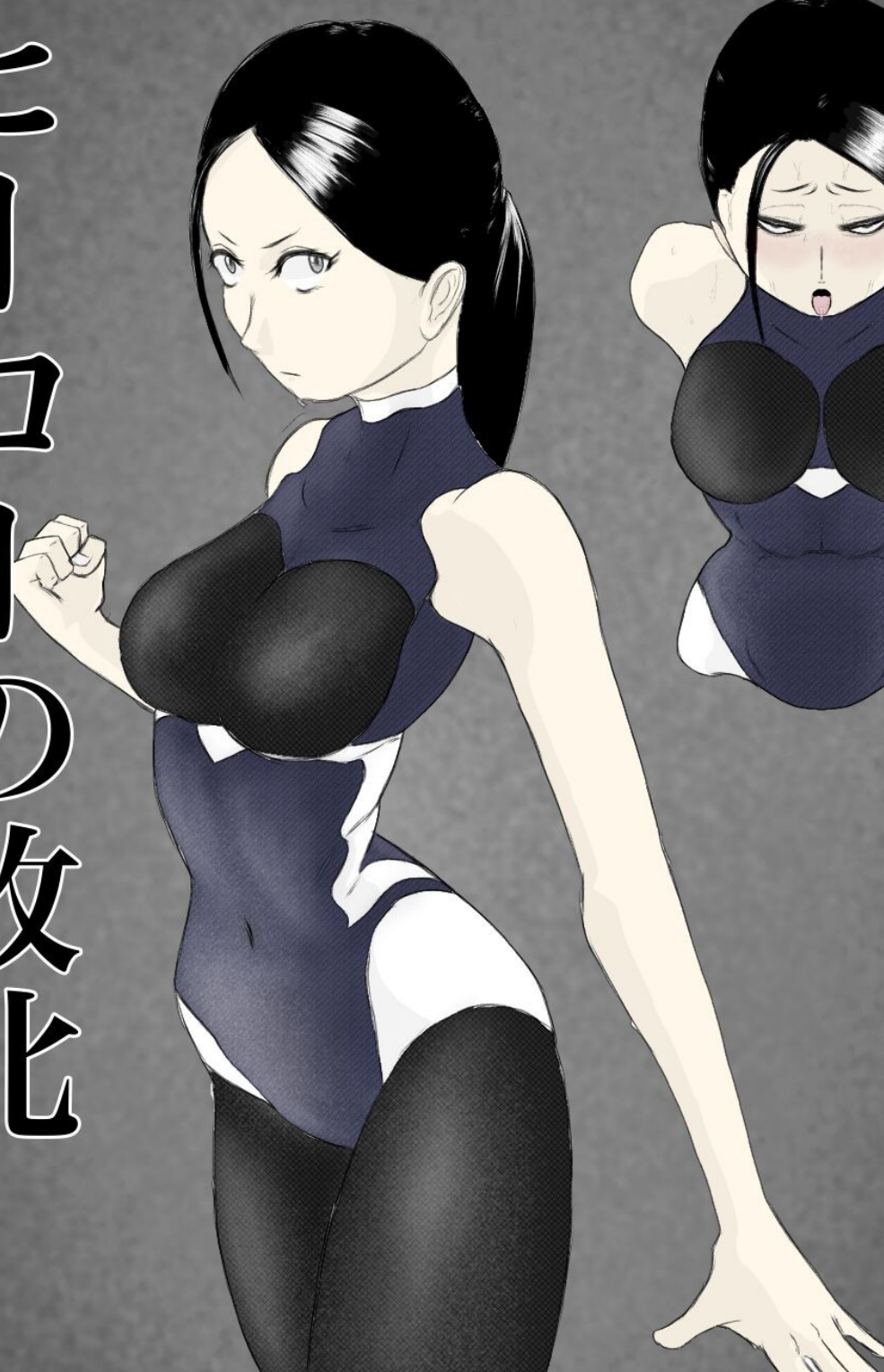
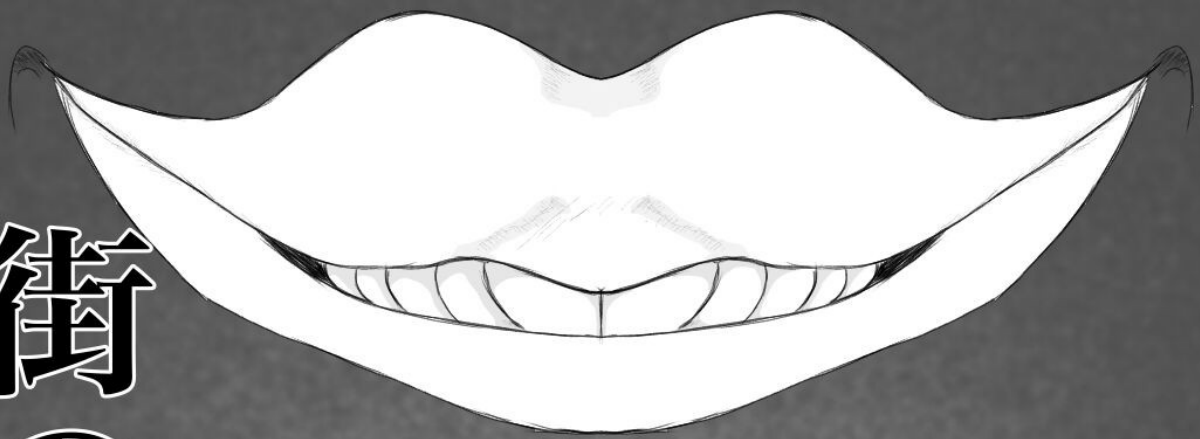


街のヒーローの敗北



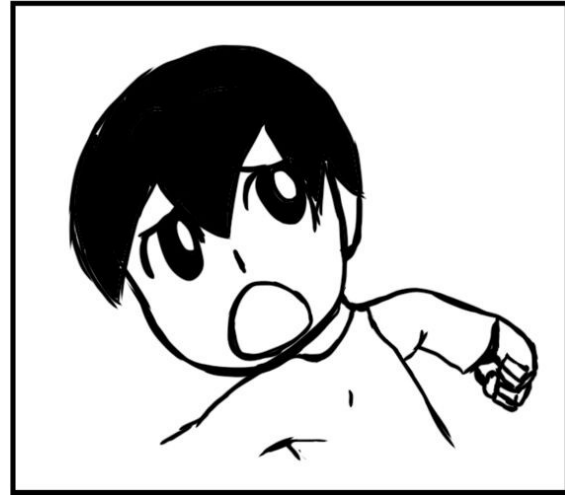
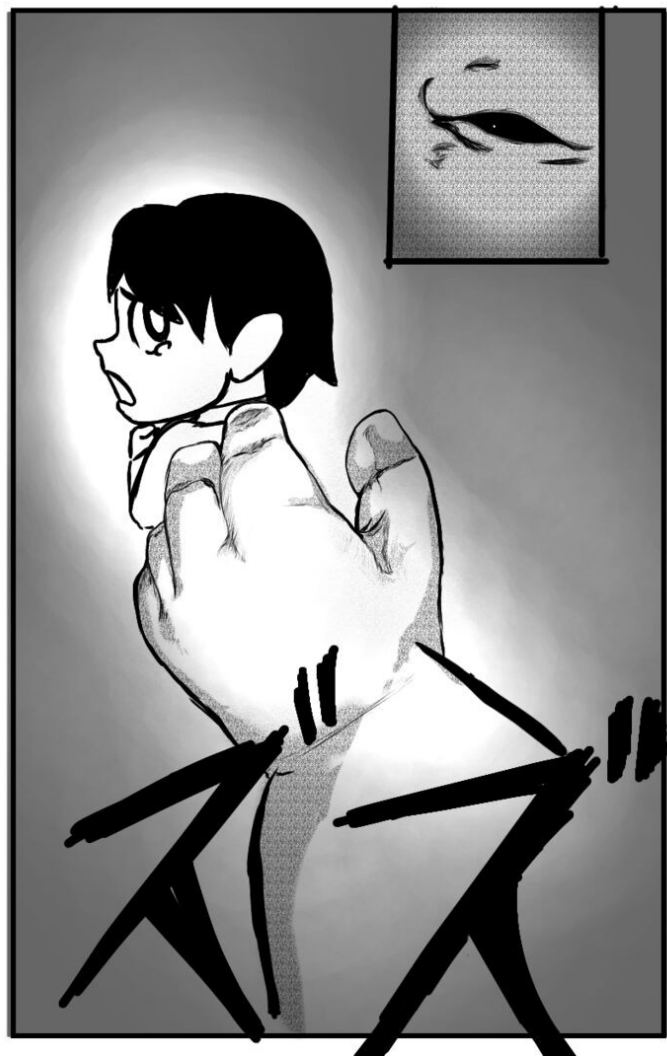
街のヒーローの敗北





現在〇〇町各地で火災発生中
怪人が暴れている模様
市民は速やかに避難してください

繰り返します
火災発生
怪人が暴れている模様
市民は至急避難してください







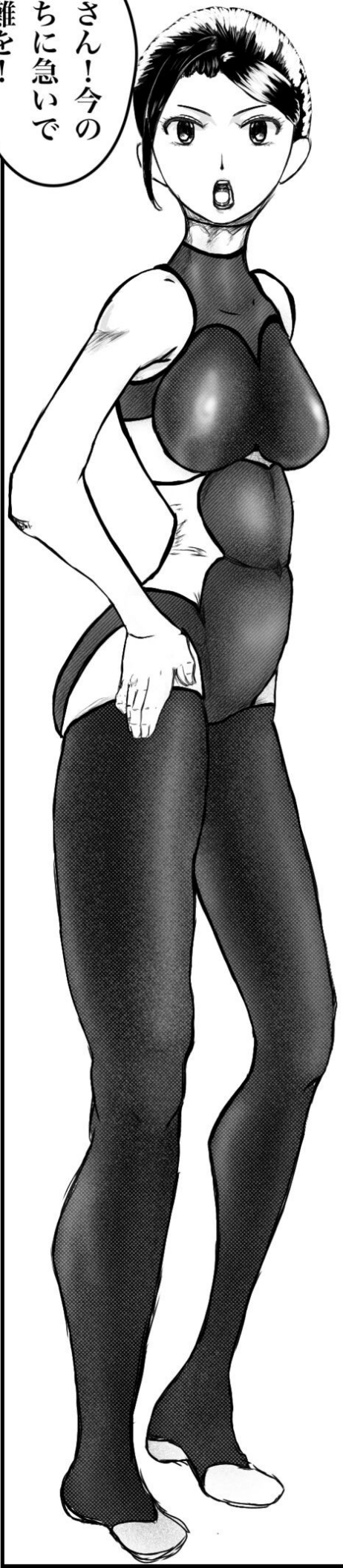
皆さん！今のうちに急いで避難を！



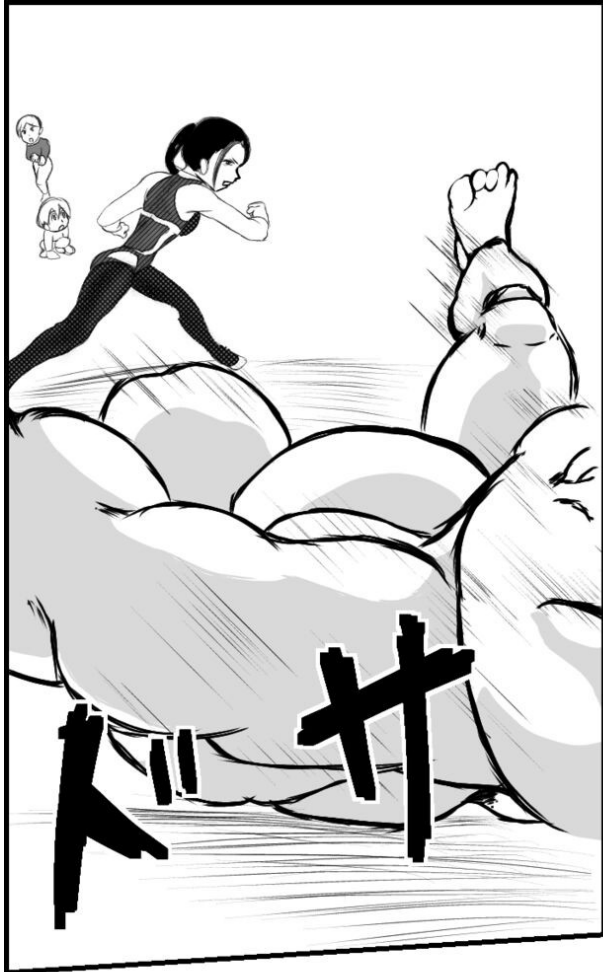
もう大丈夫、安心して

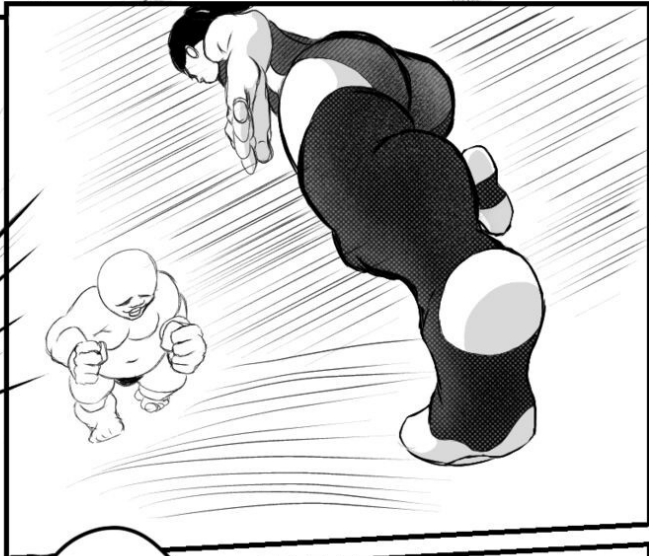
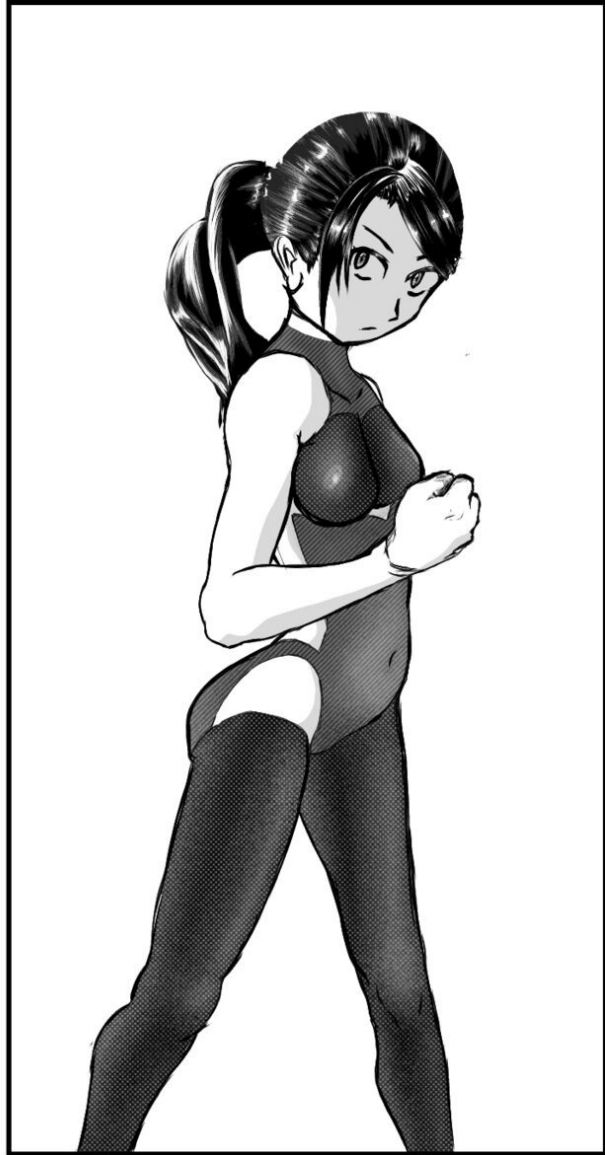


お姉ちゃんがあの悪い奴やつつけちゃうから！









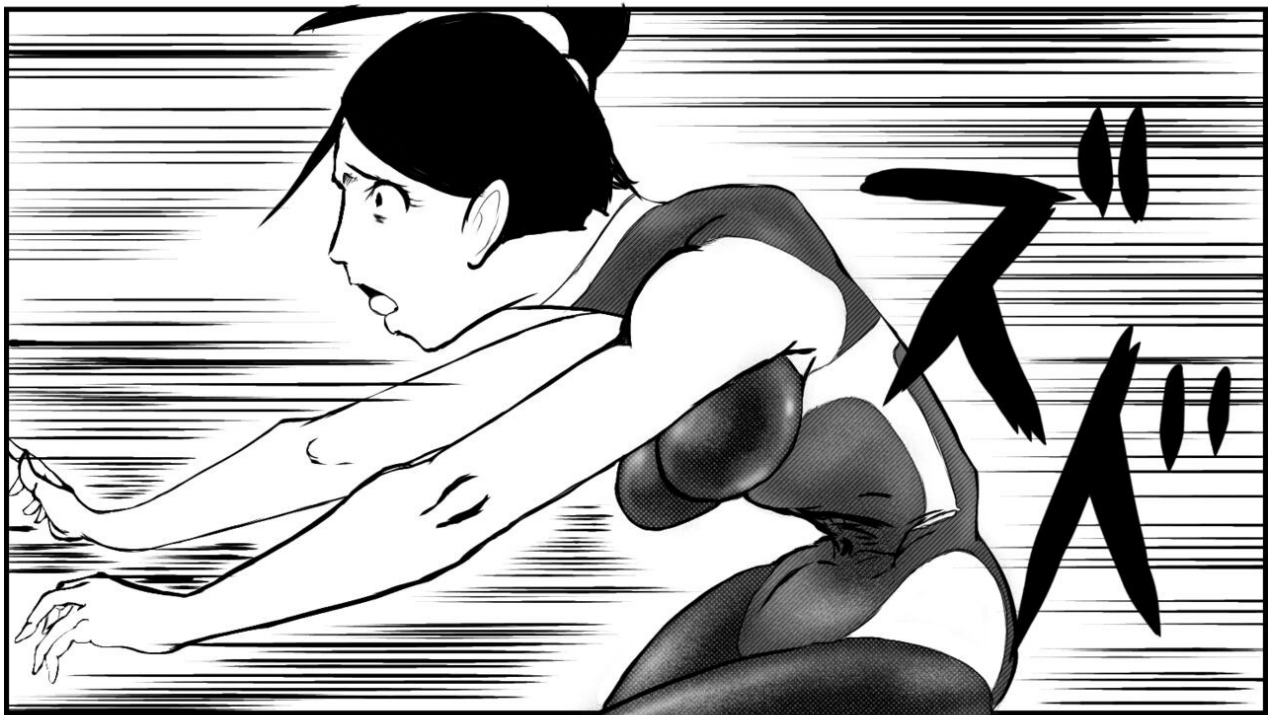


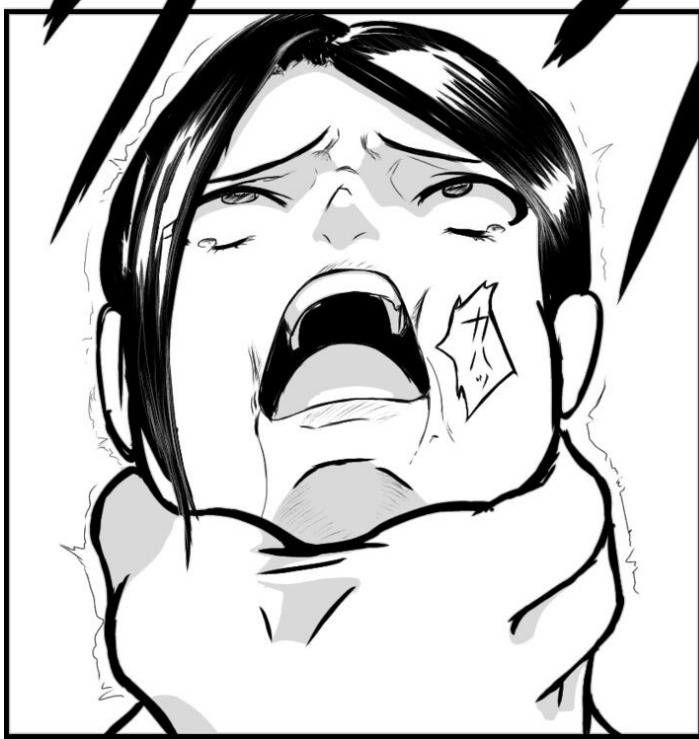
彼女はこの街の
ヒーローなの

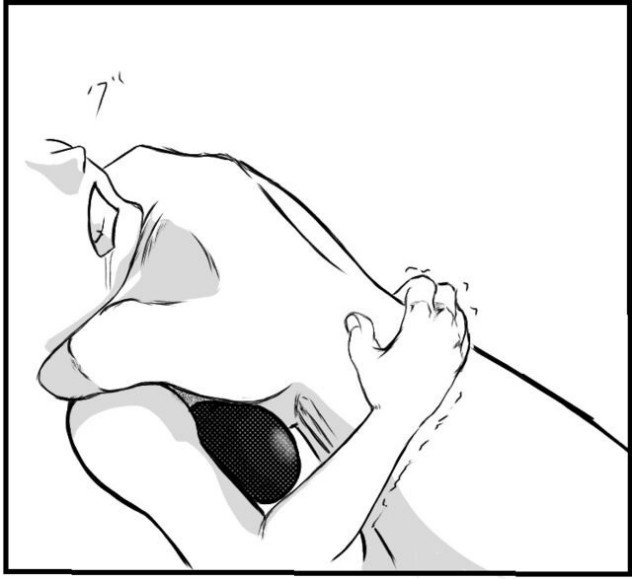


最後には絶対勝つ
てきたのよ

今までどんなに強
い怪人が現れても

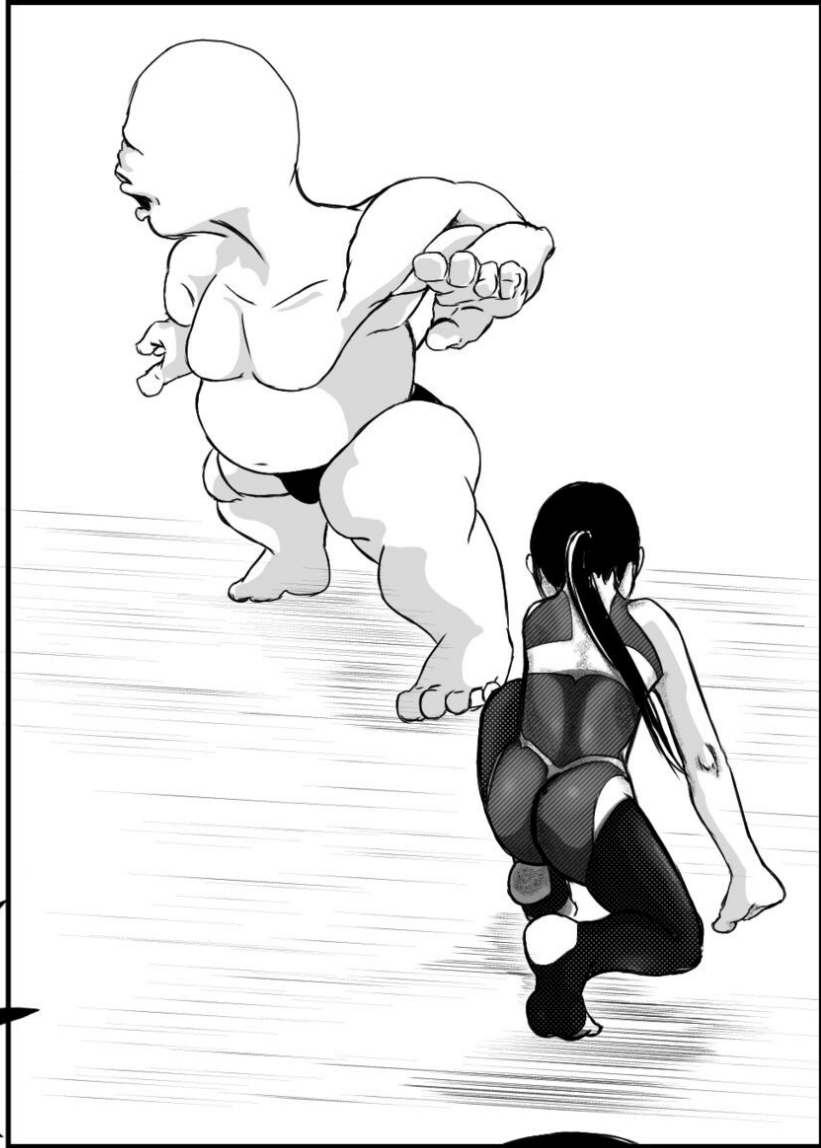








今だ!

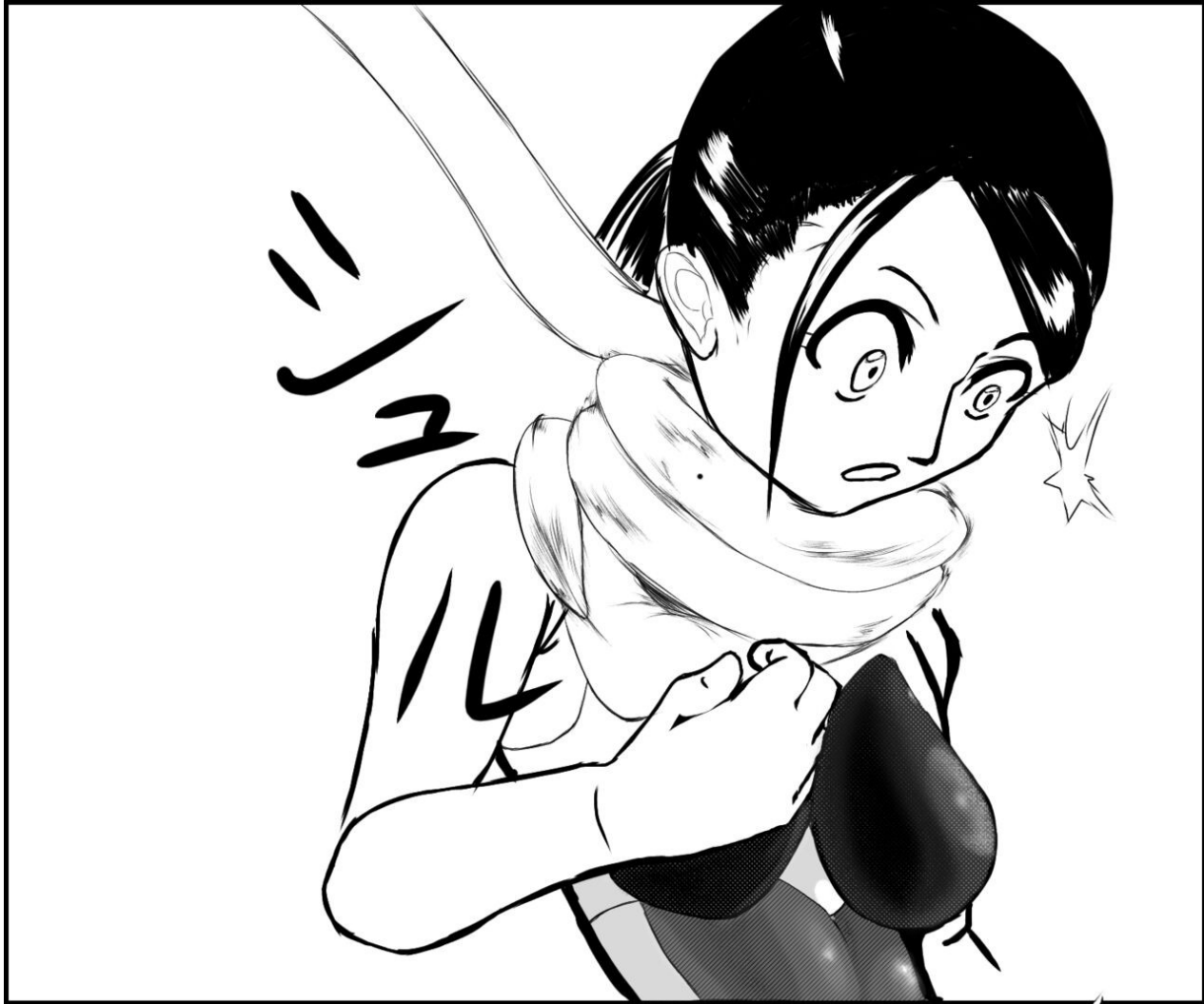


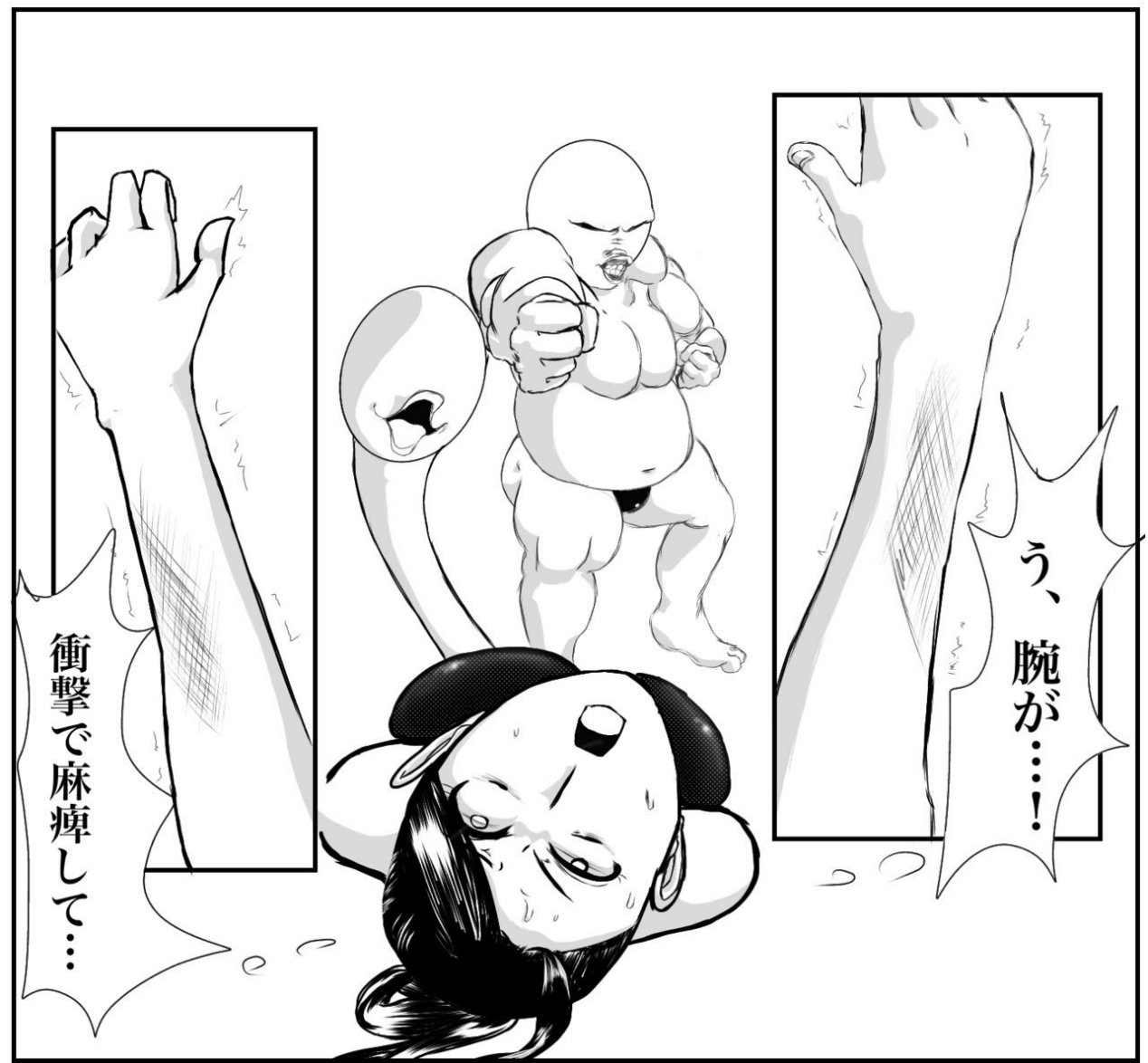
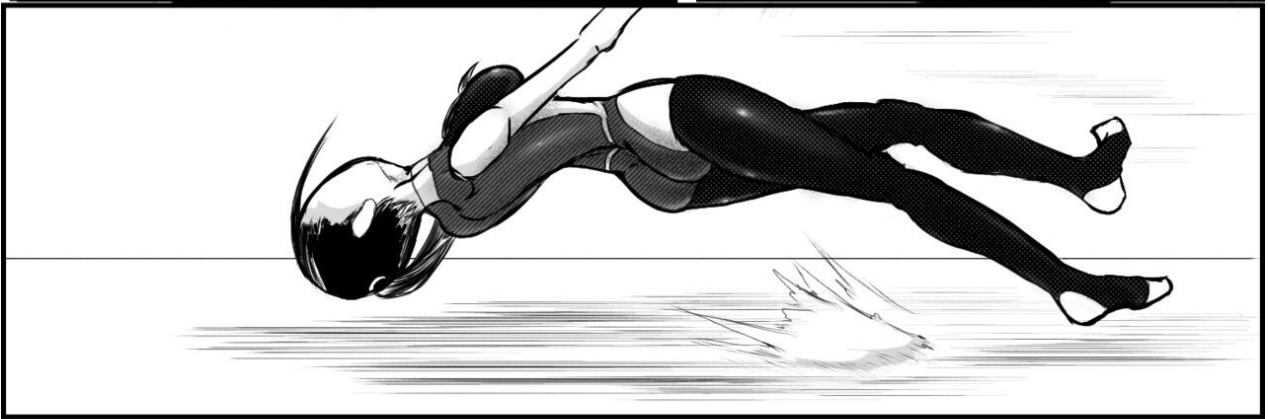
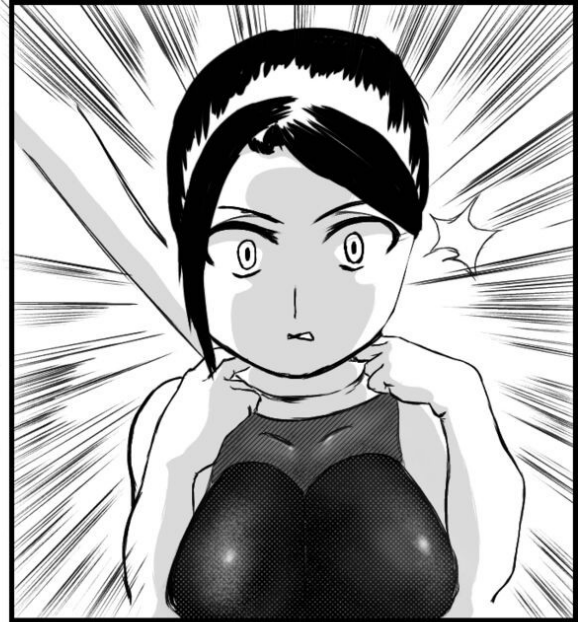
たあああ
ああああ
あ!!

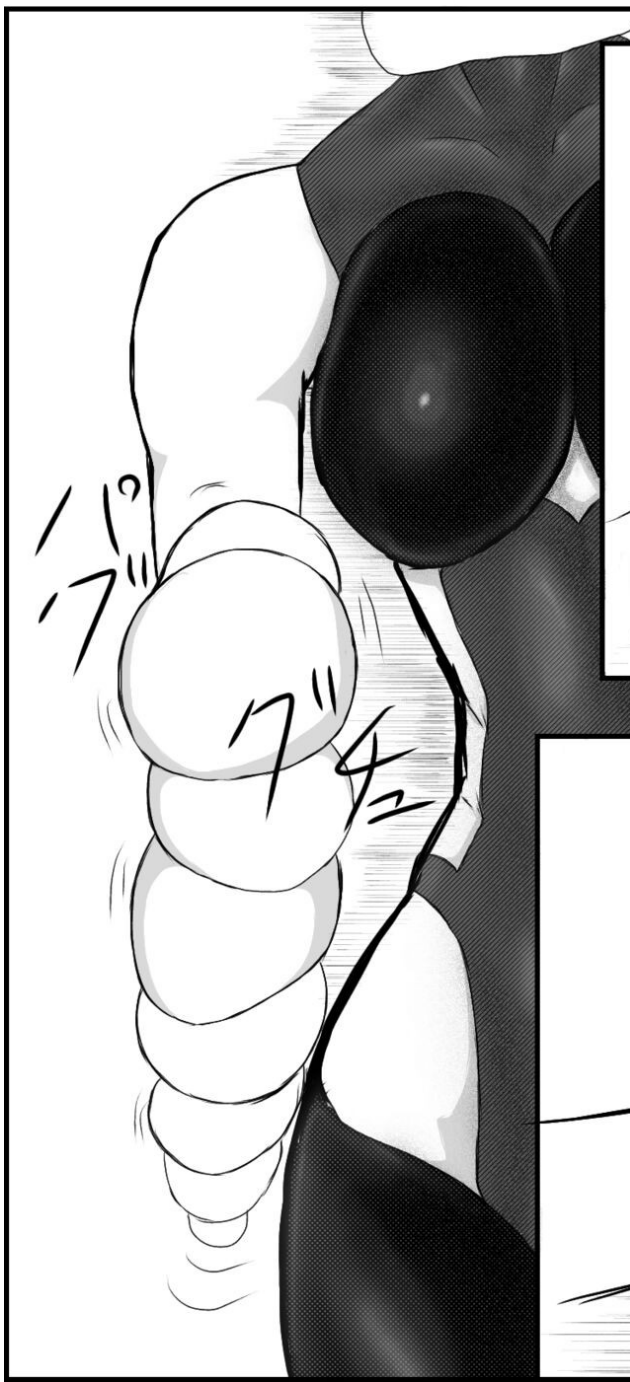
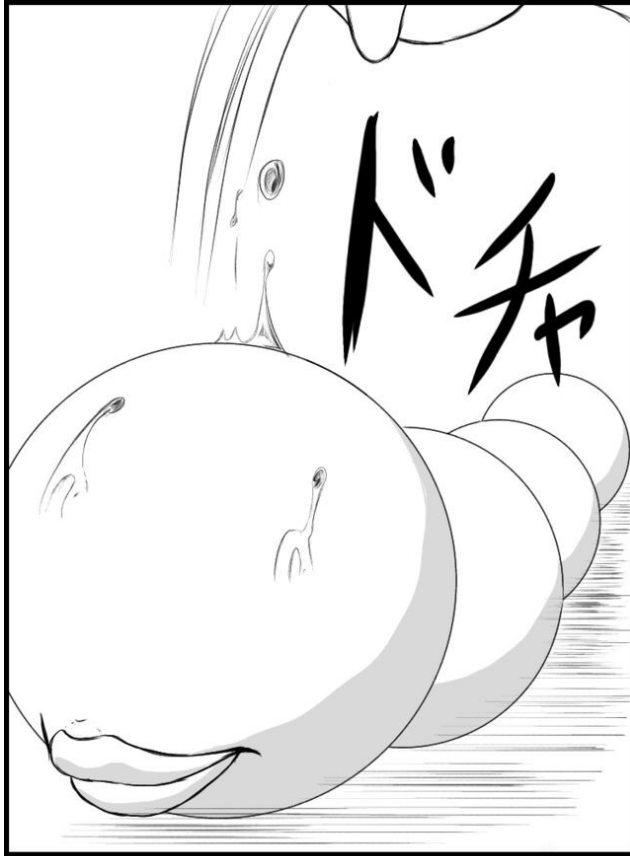


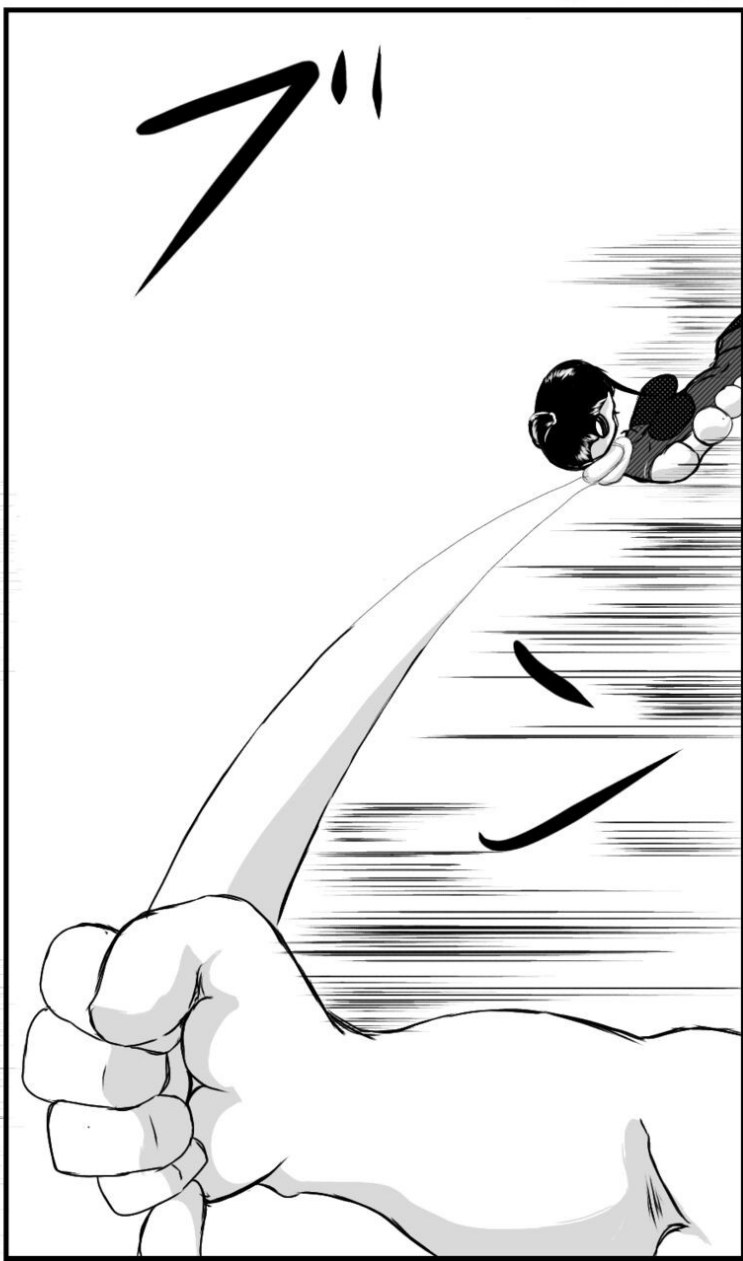
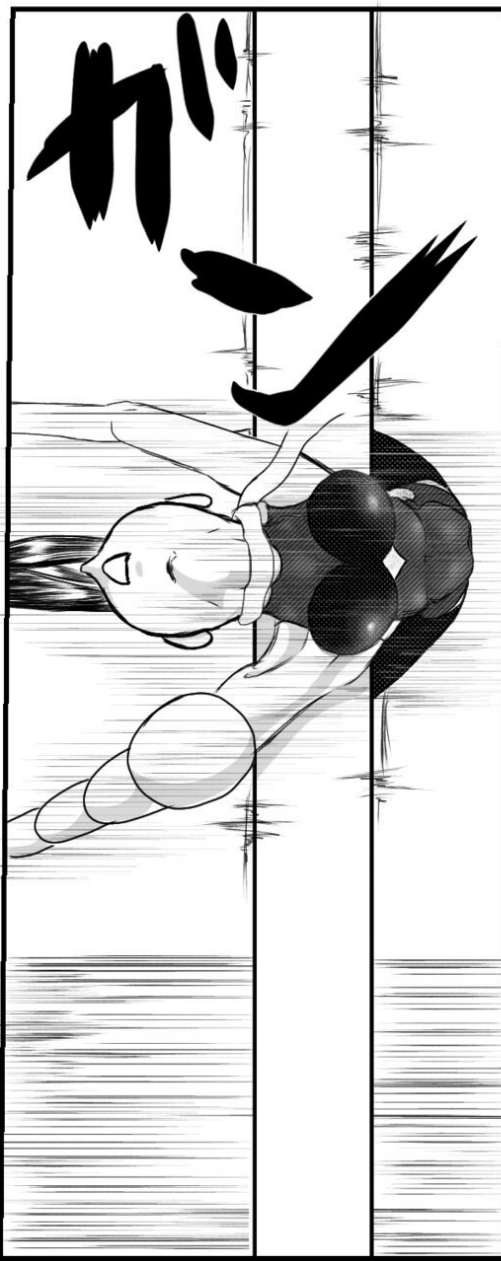
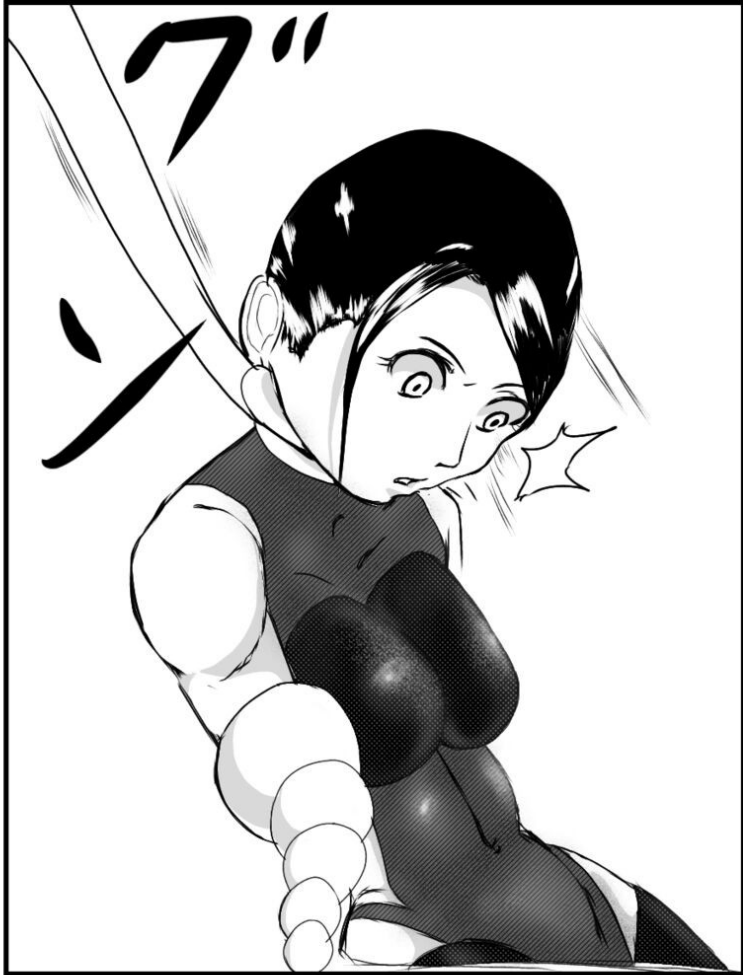
これで決める!

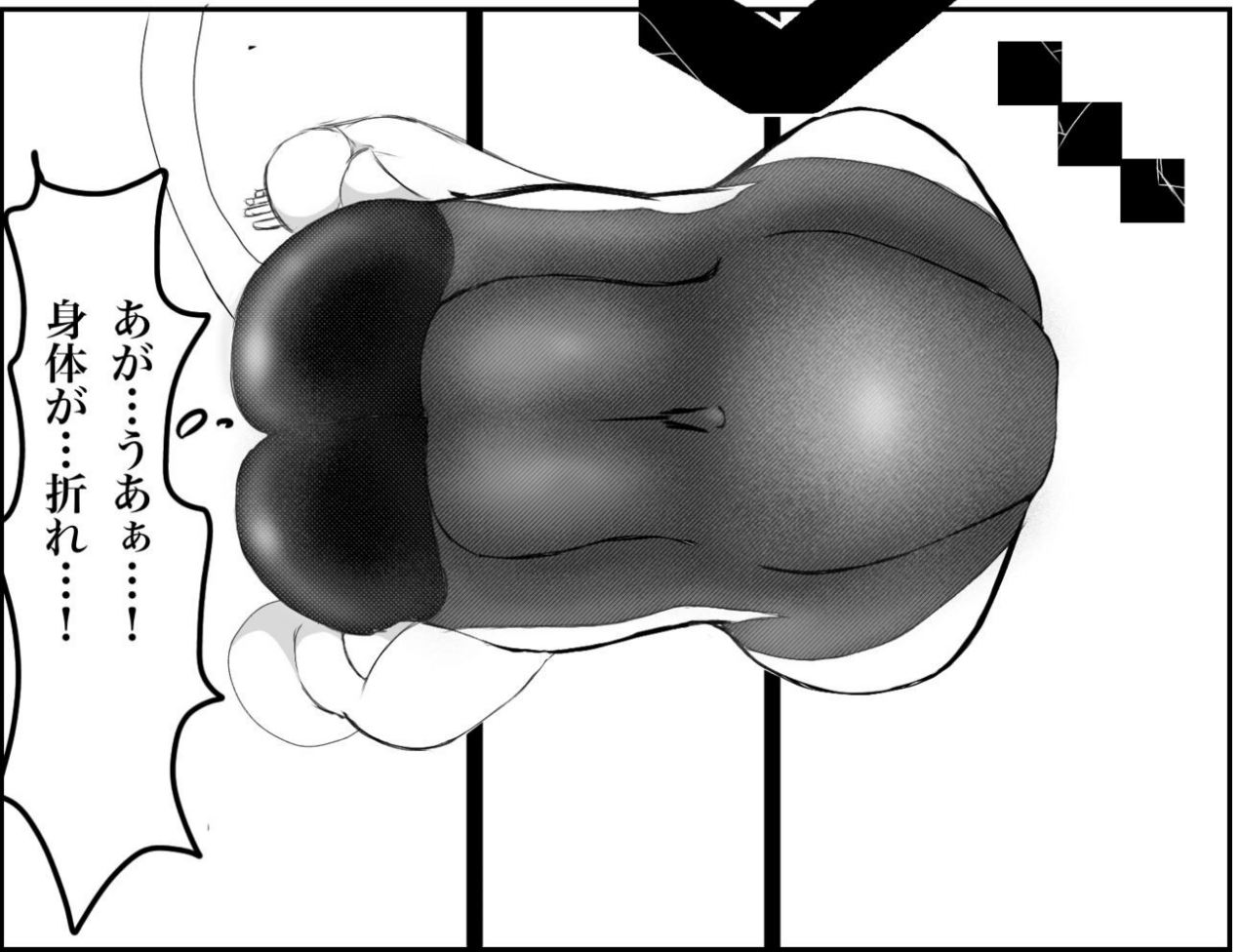
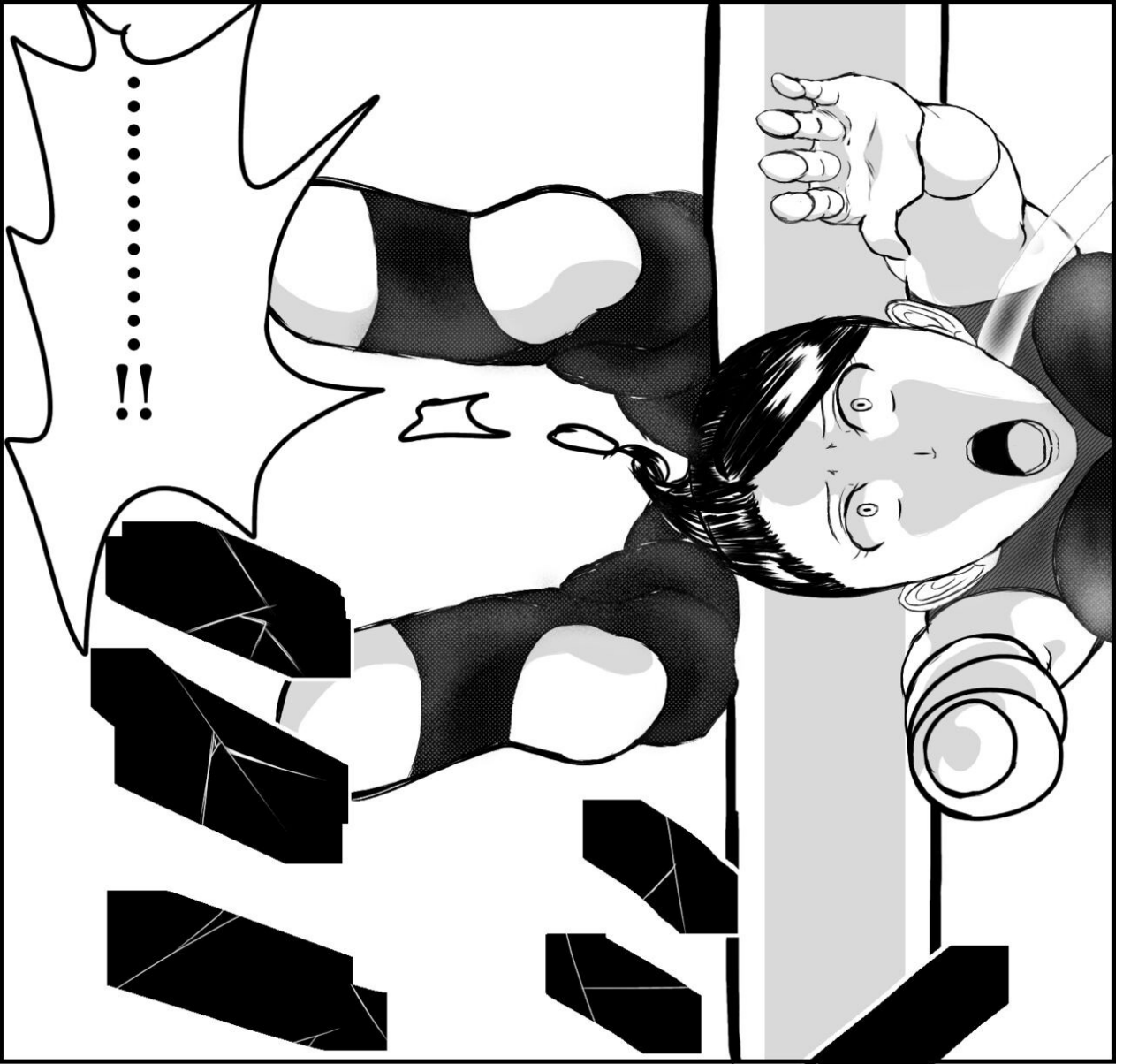


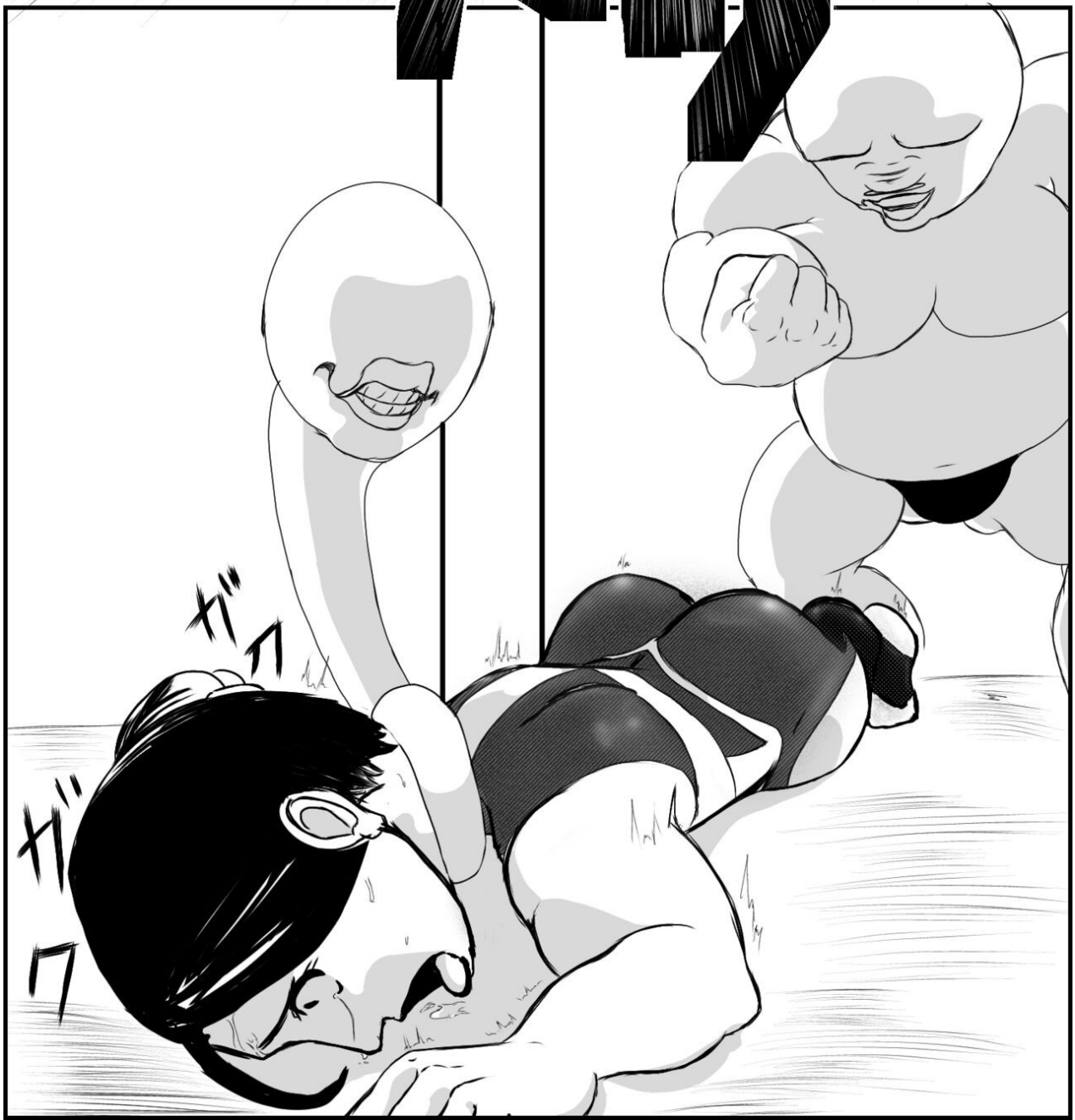
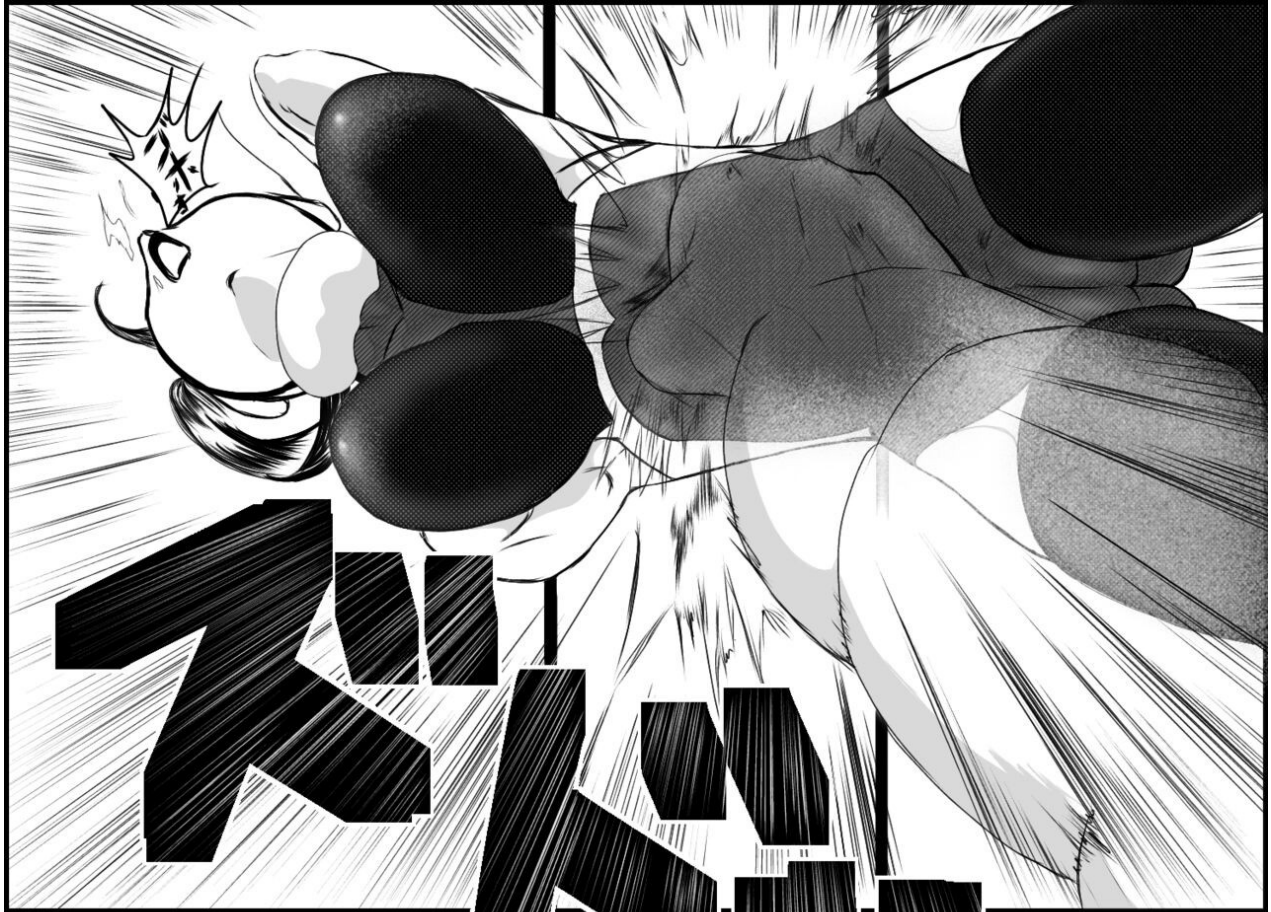


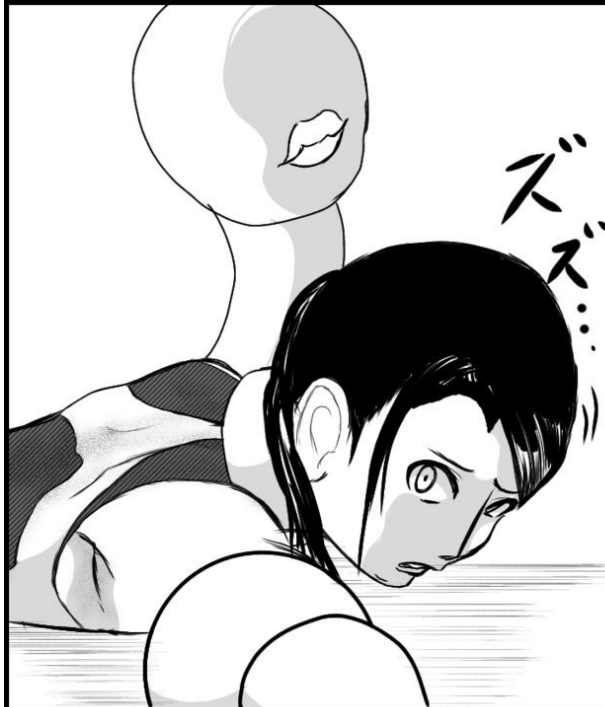










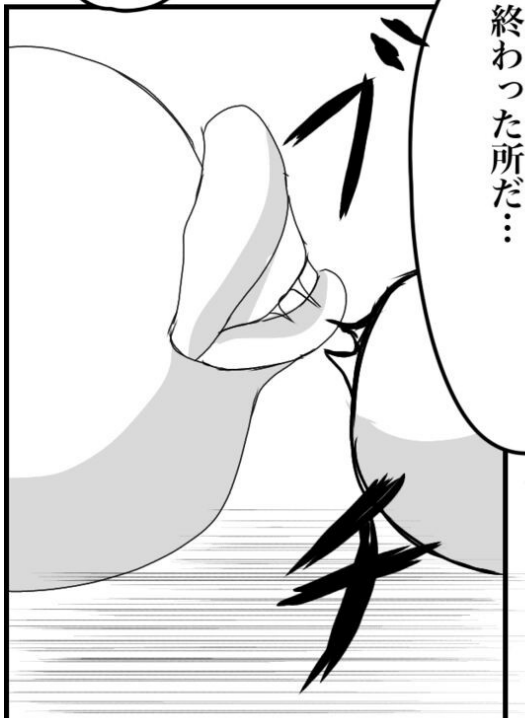


右手の調子はどうだ？
確認してみろ



右腕の感觸が無い…

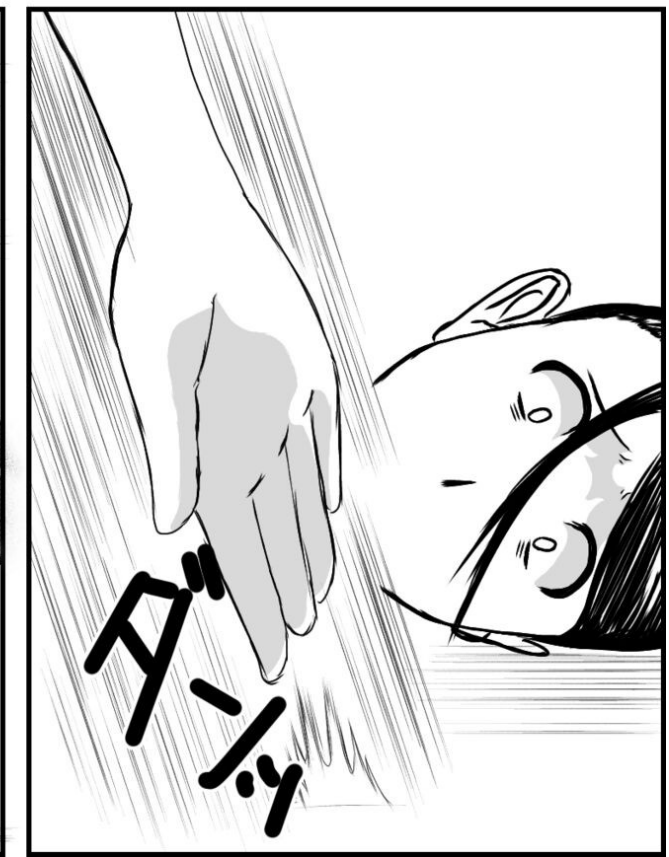
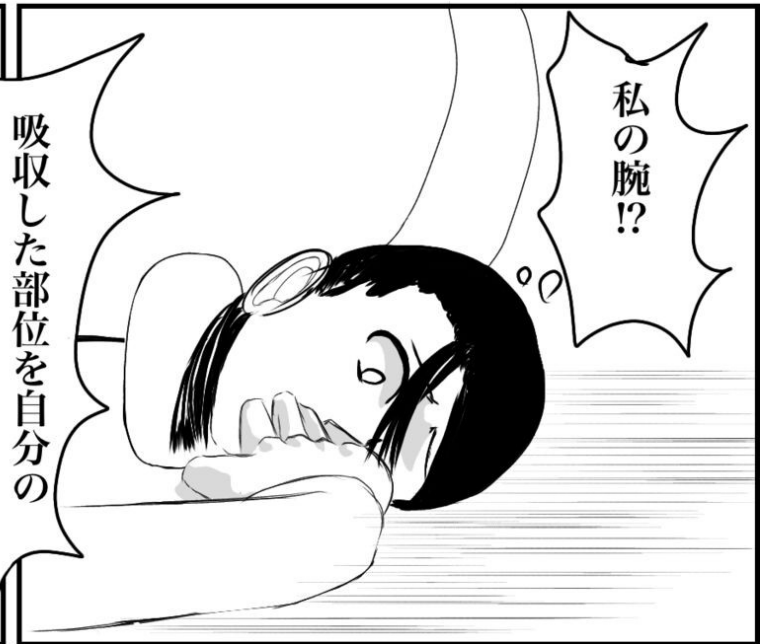
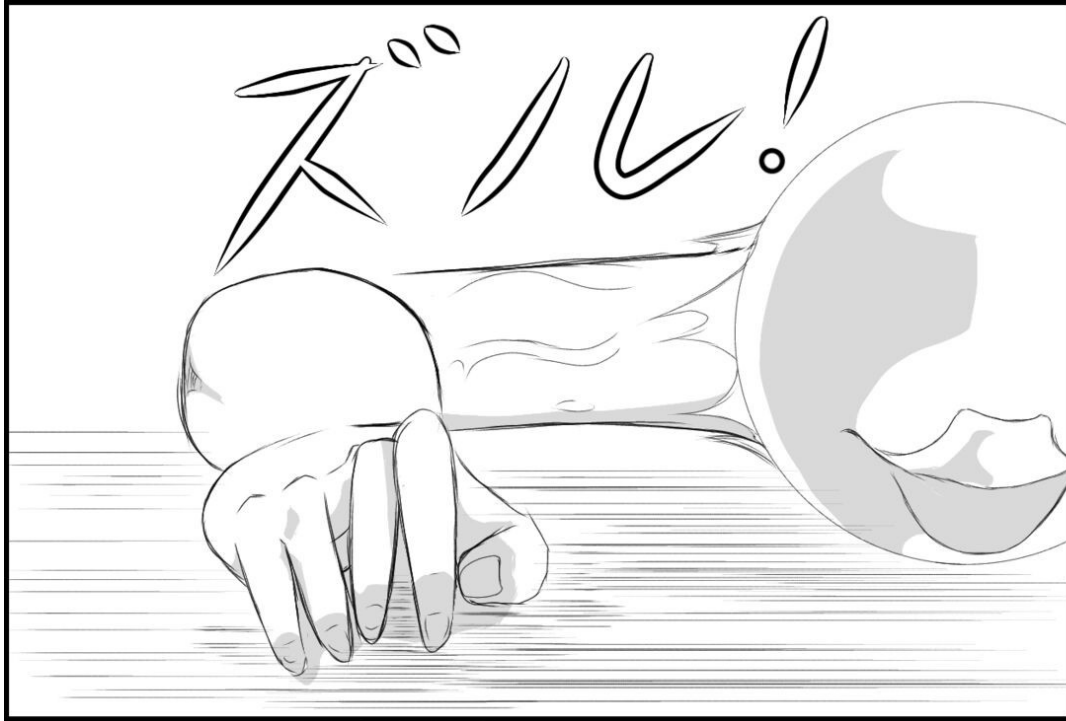
サイズもおかしい…!?



今お前の右腕を吸収し
終わった所だ…

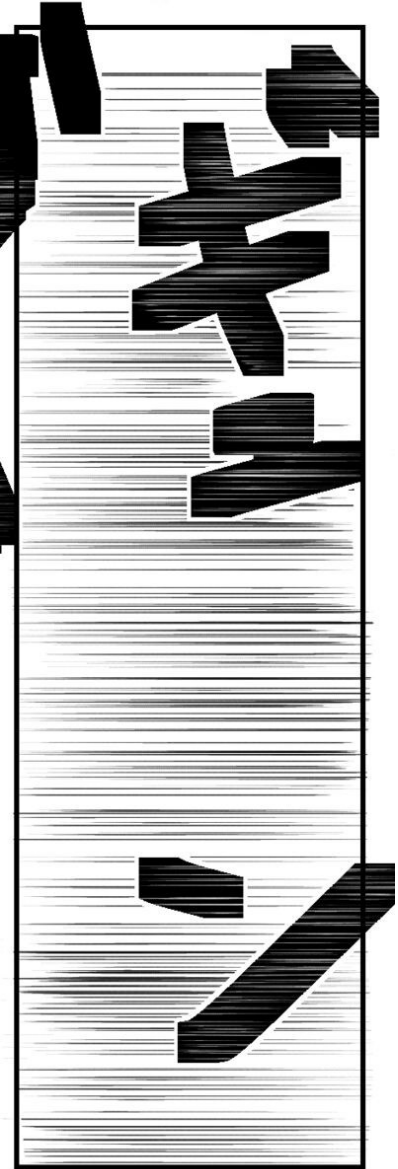
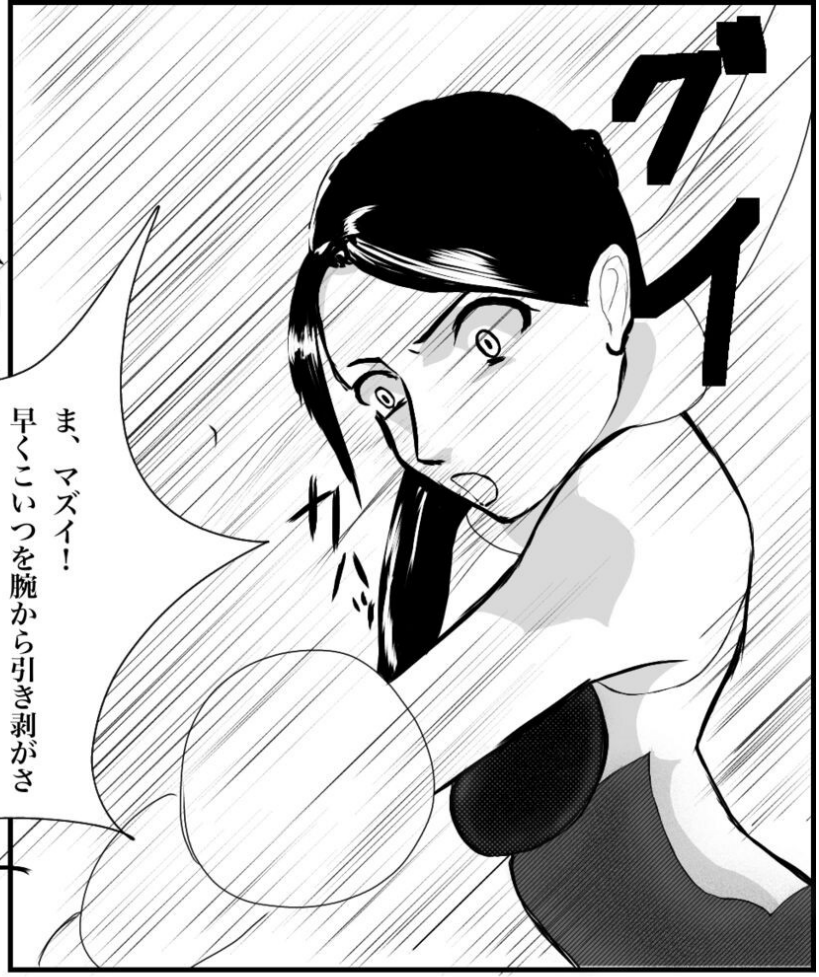


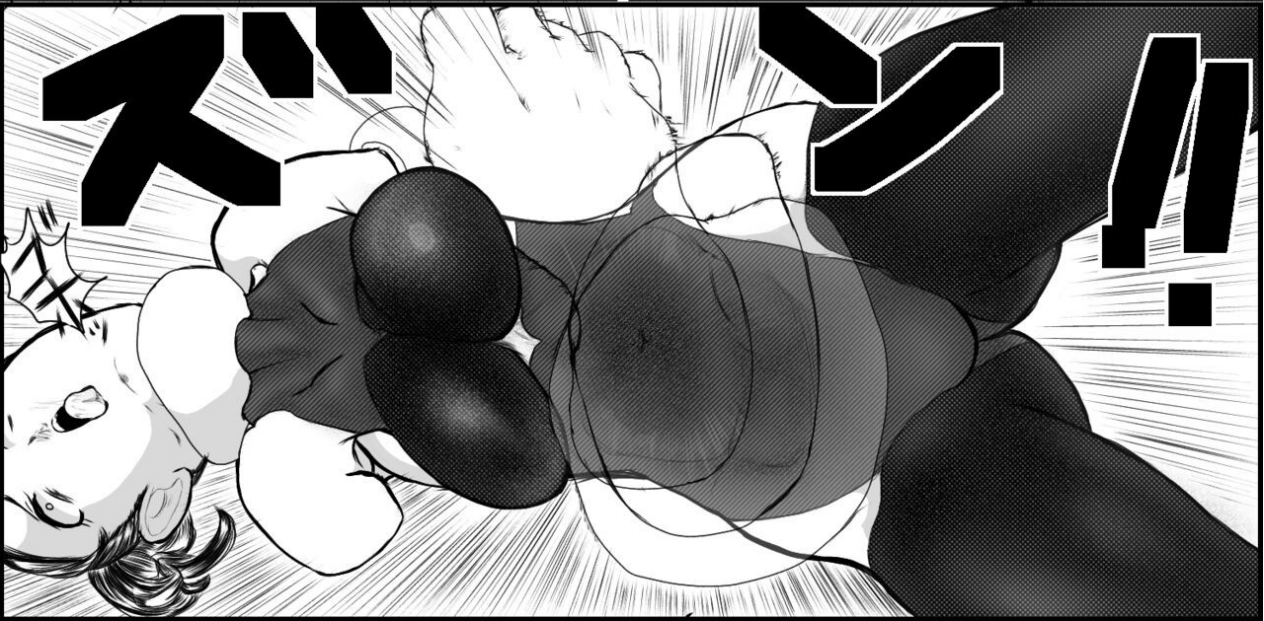
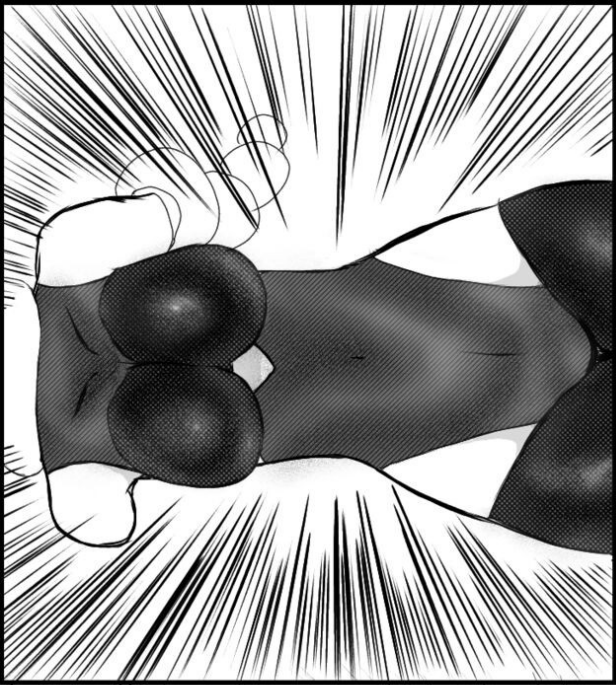
そいつは俺の分
身でヒーローの
身体を吸収する
力がある





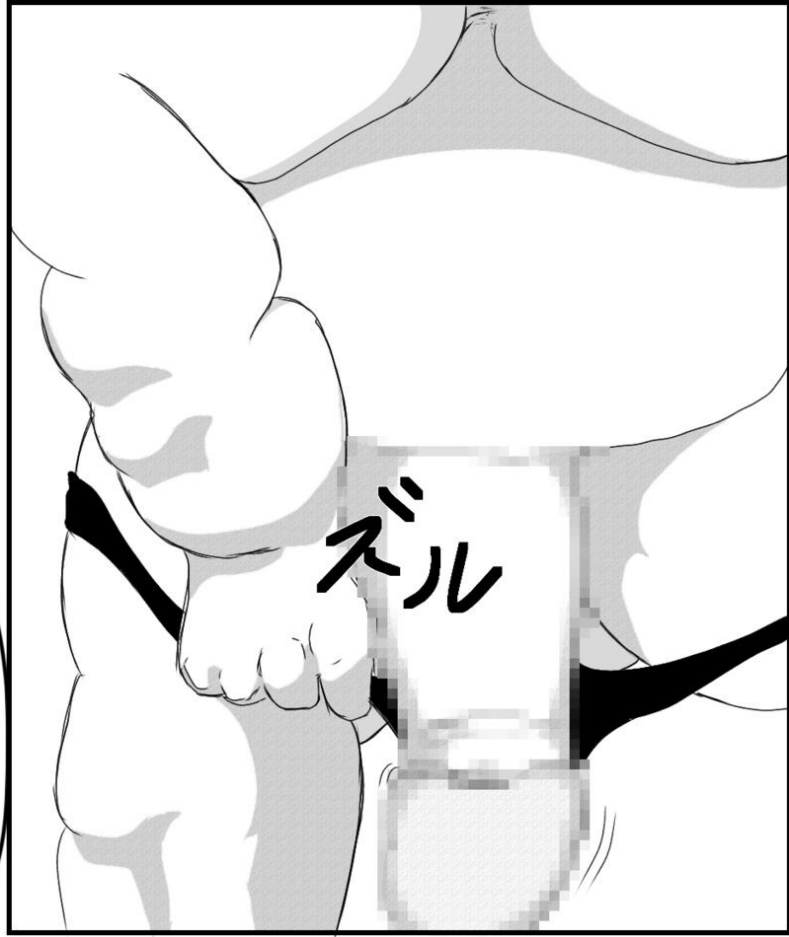
ま、マズイ！
早くこいつを腕から引き剥がさ
ないと…！



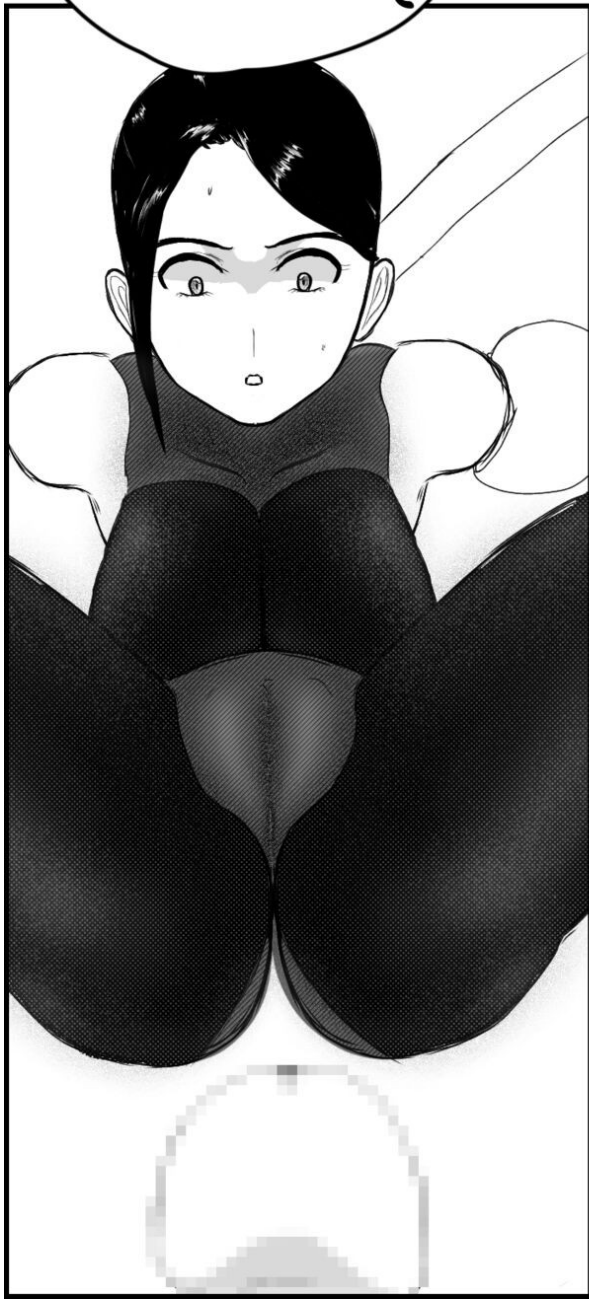




身体がダメージで
動かない…
早く起きないと
また攻撃が来
る…!



ズル

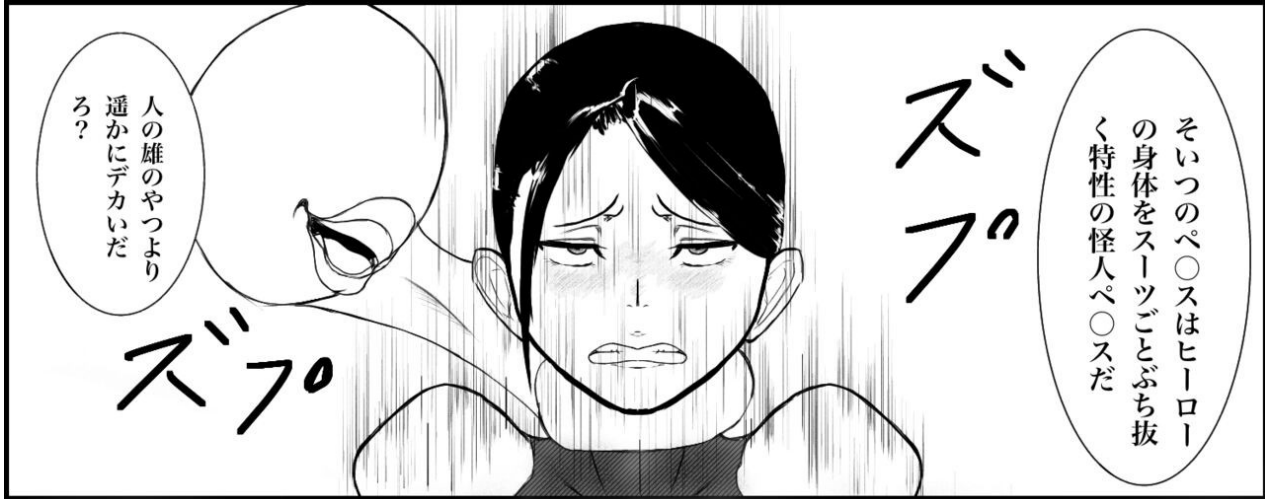


かバ



左腕も貰った！
いい格好になっ
てきたなヒーロ
ー！！



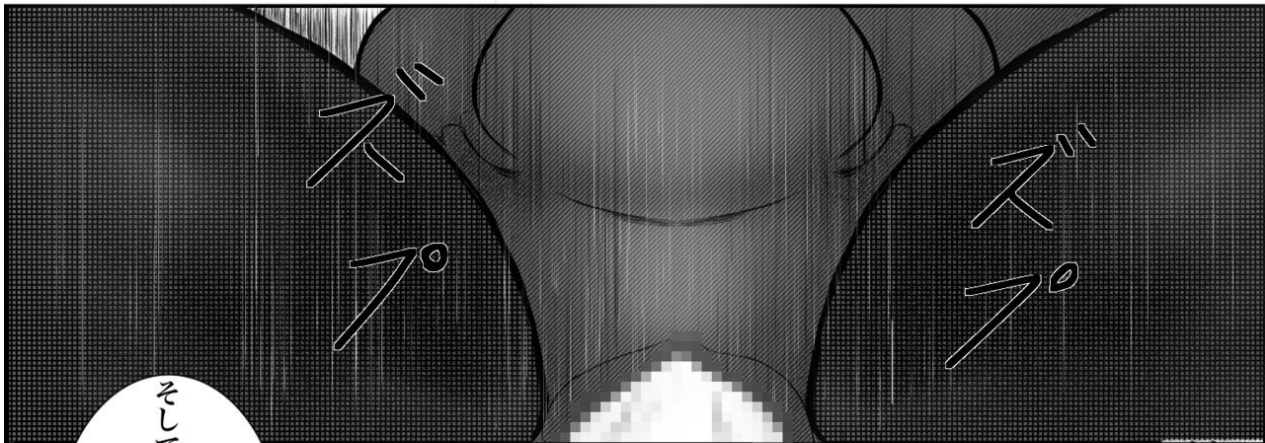


そいつのペ〇スはヒーローの身体をスーツごとぶち抜く特性の怪人ペ〇スだ

人の雄のやつより遙かにデカいだろうか？

ズブ

ズブ



ズブ

ズブ



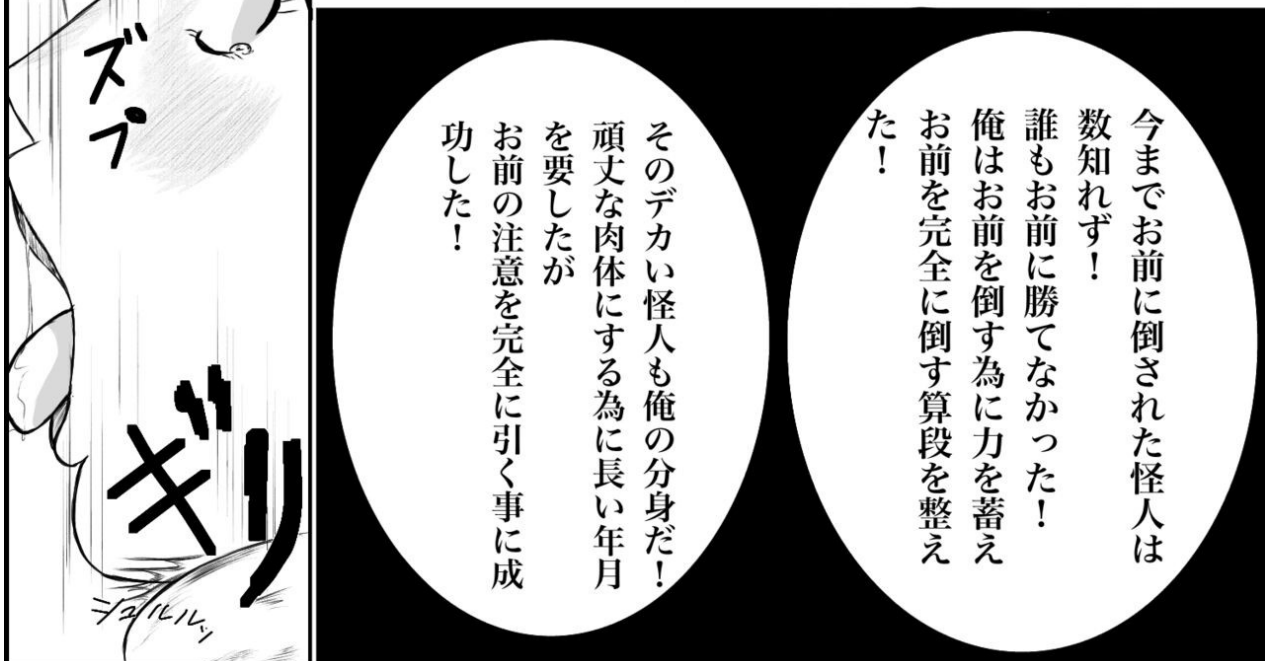
そしてついに追い詰めた！

ヒーローを躰けてペットにする為のペ〇スさ

ズブ

ズブ

ズブ

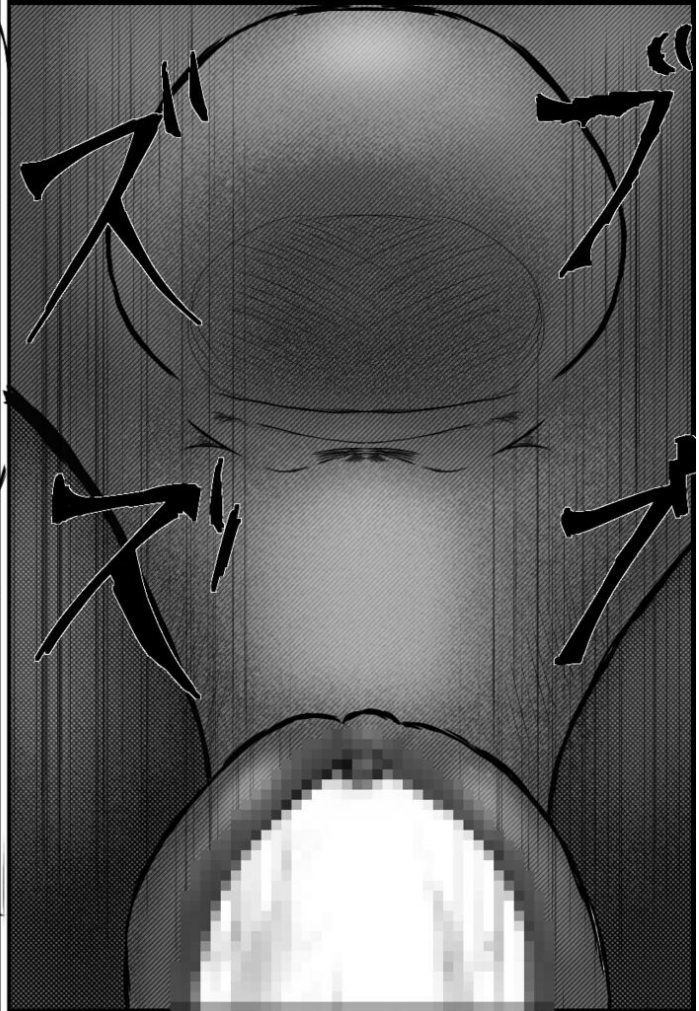


そのデカイ怪人も俺の分身だ！頑丈な肉体にする為長い年月を要したがお前の注意を完全に引く事に成功した！

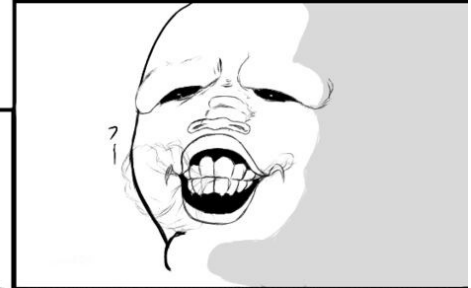
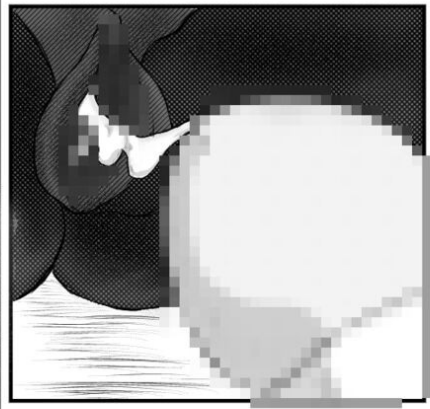
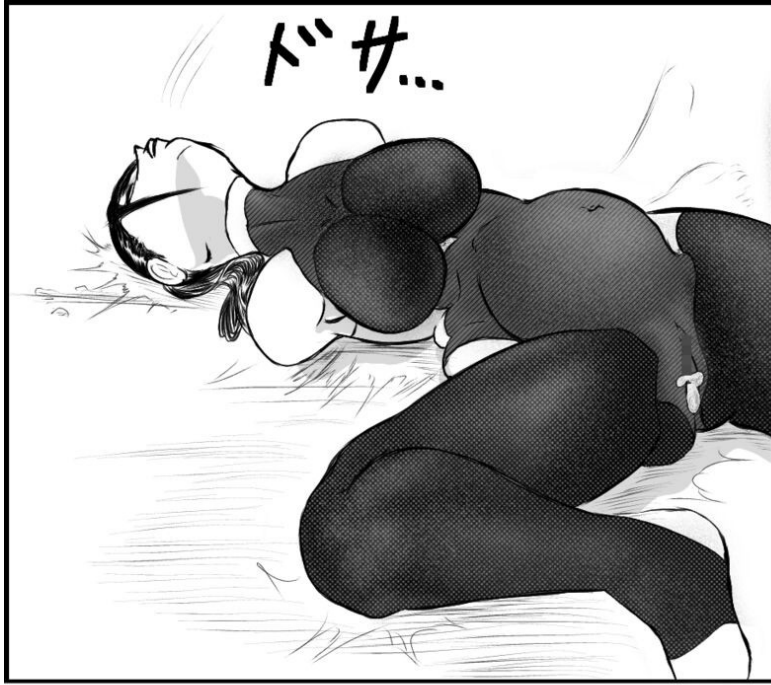
今までお前に倒された怪人は数知れず！誰もお前に勝てなかった！俺はお前を倒す為に力を蓄えお前を完全に倒す算段を整えた！

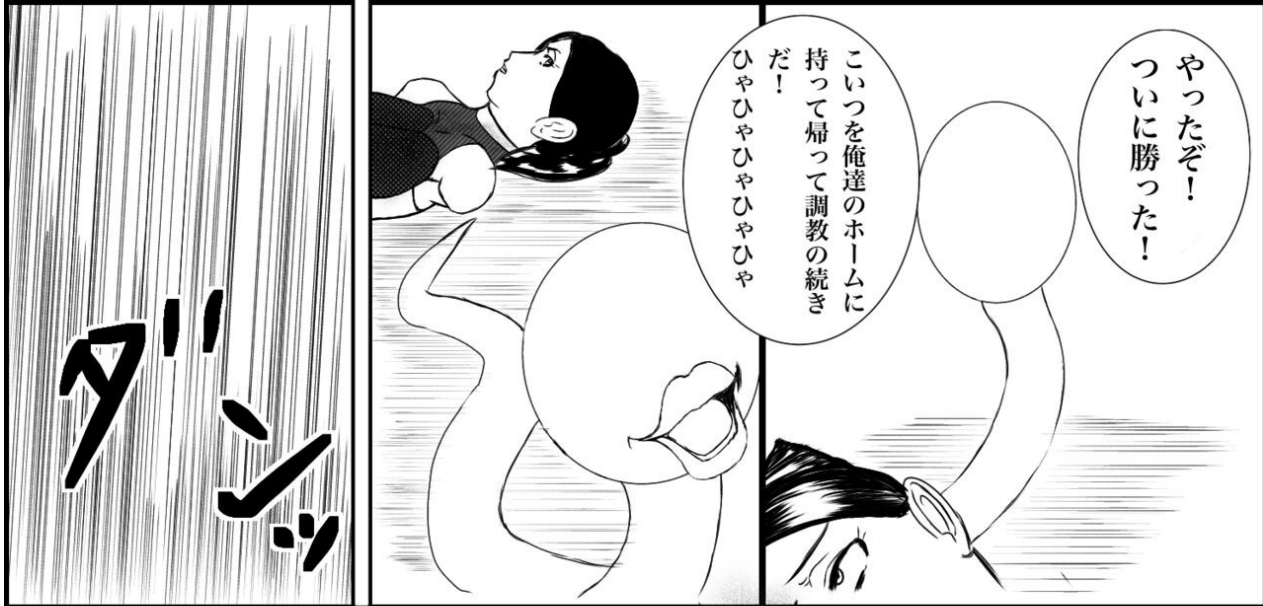
ズブ

ザリ









やったぞ！
ついに勝った！

こいつを俺達のホームに
持って帰って調教の続き
だ！
ひゃひゃひゃひゃひゃひゃ

ダッ
ンッ

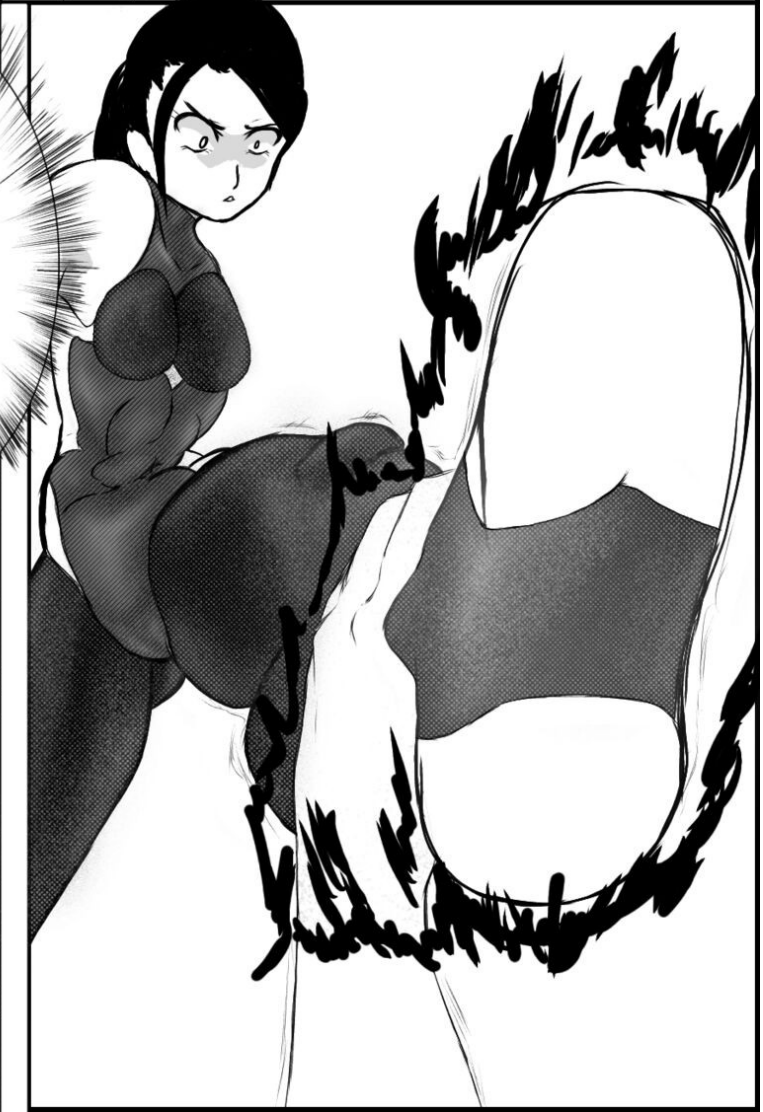
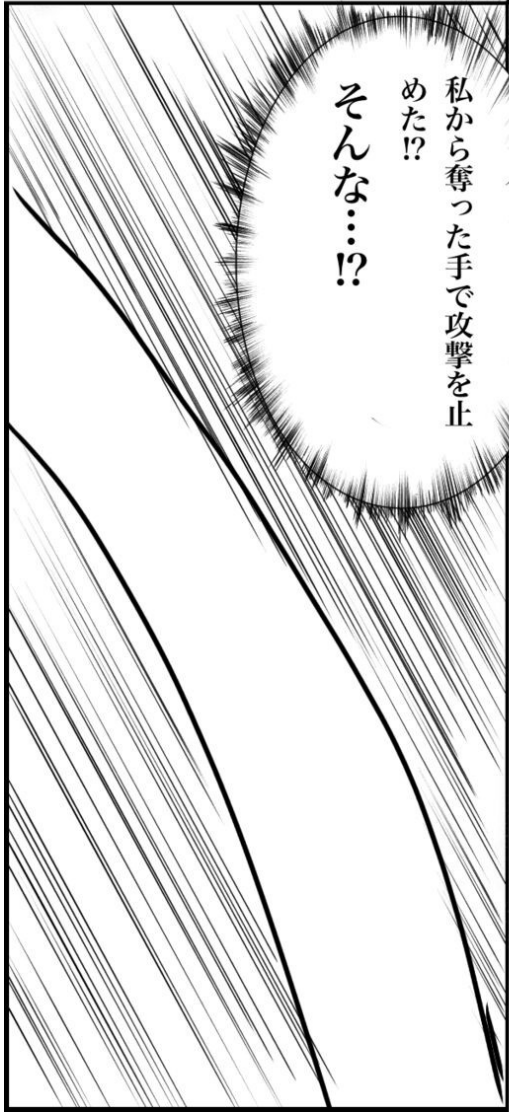
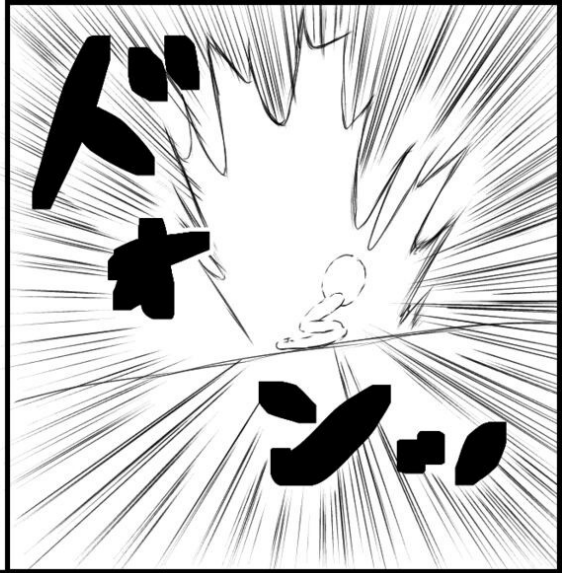


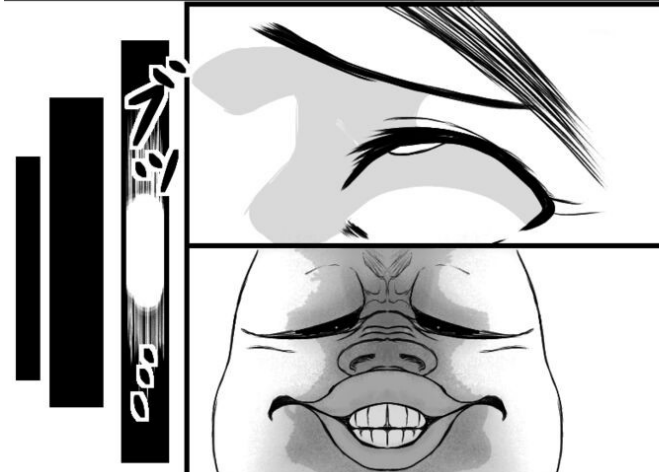
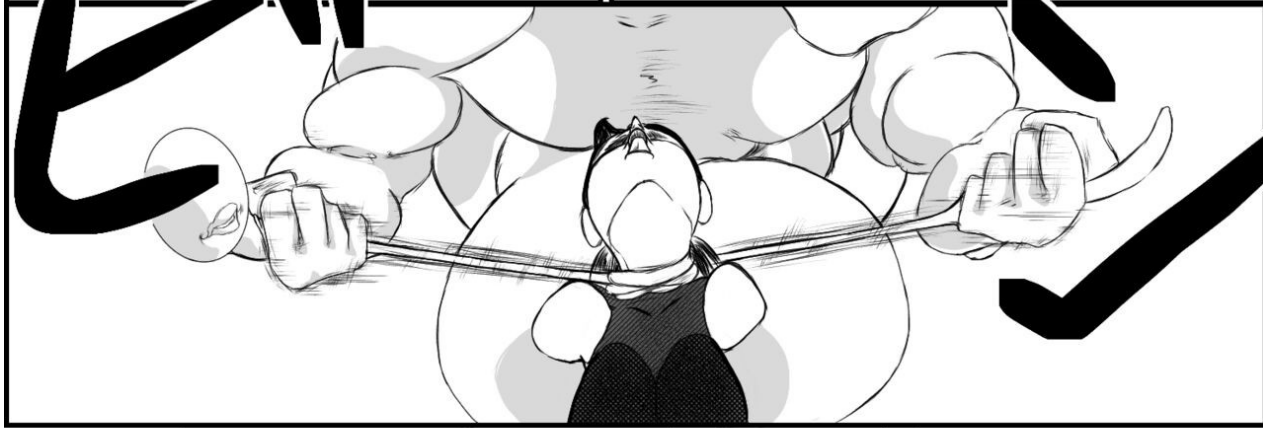
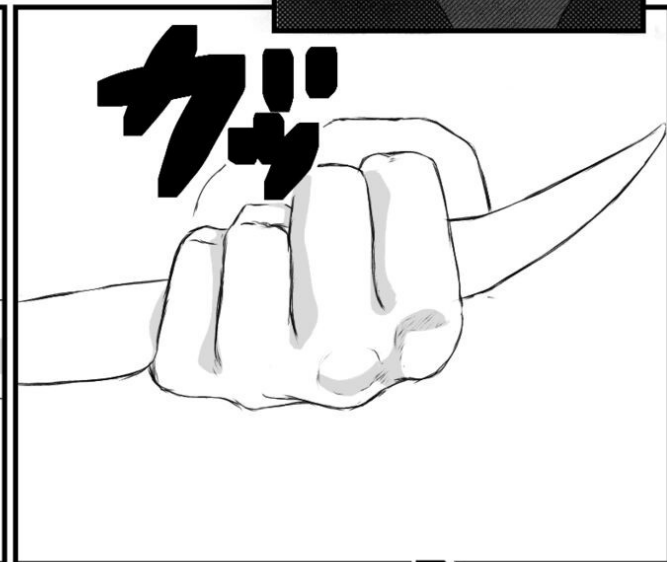
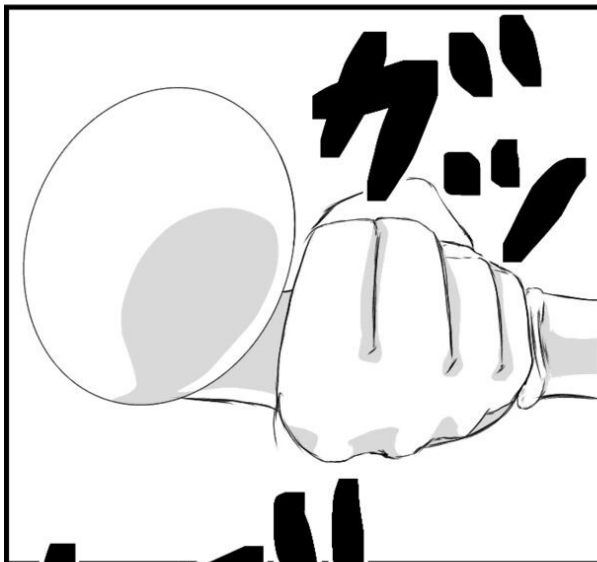
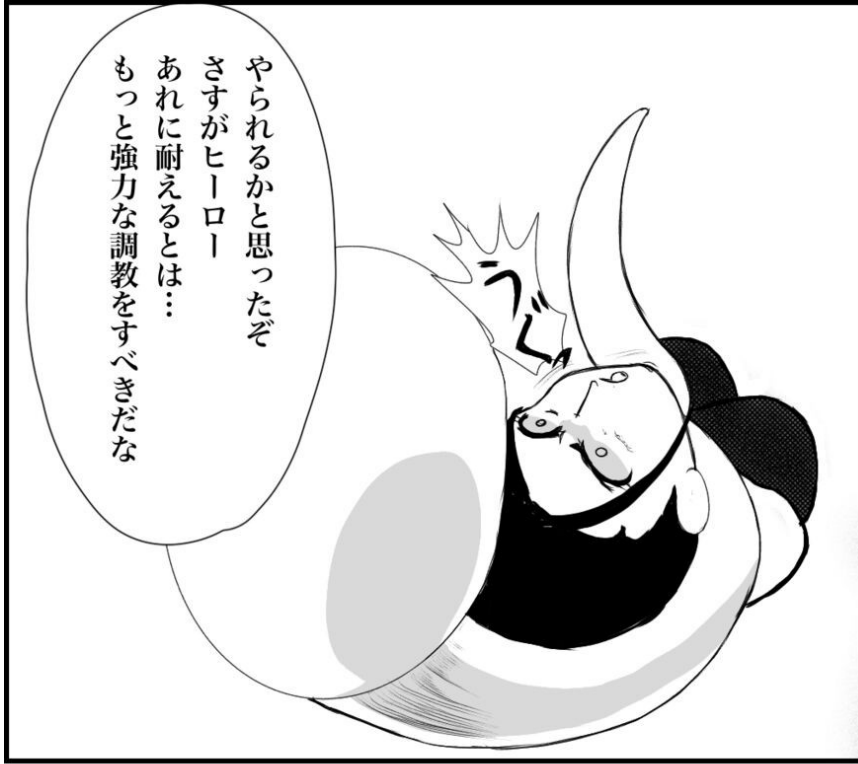
!

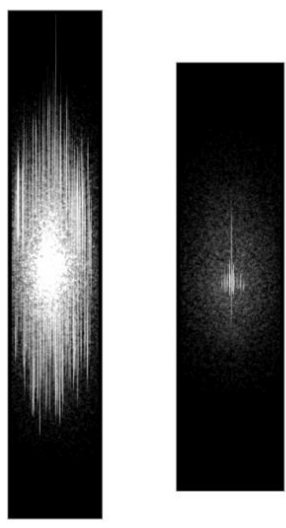
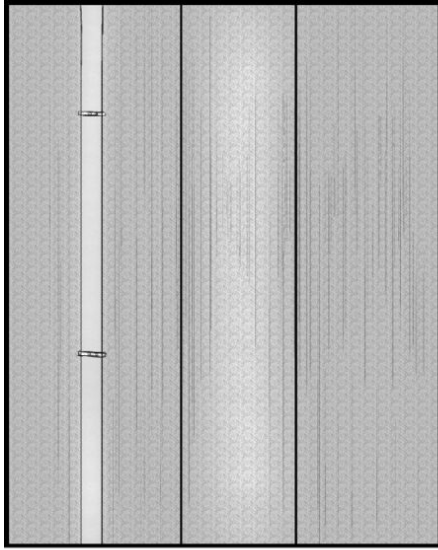
これが最後のチャ
ンス！
狙いは本体の蛇型
一撃で決める！



ガッ
ンッ







この場所は今まで誰にも見つかっていない
俺達だけが知る秘密の場所

ここは俺達の隠れ家

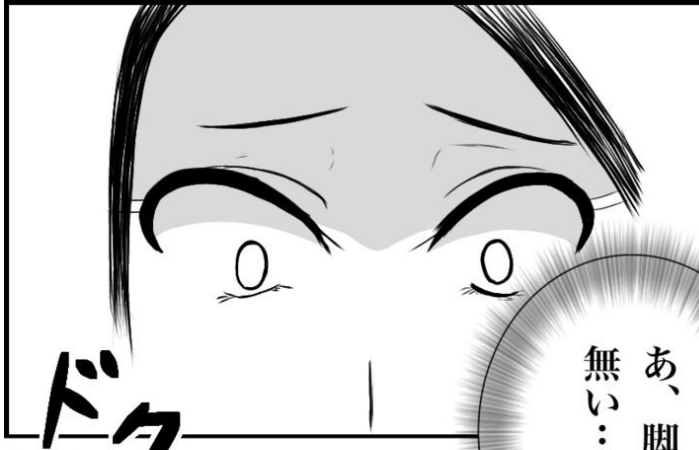
お目覚めの様だな

この部屋は外には直接通じていない
どれだけ声をあげようが外には決して漏れることはない…

ところで
自分の身体の変化に気づいたか？

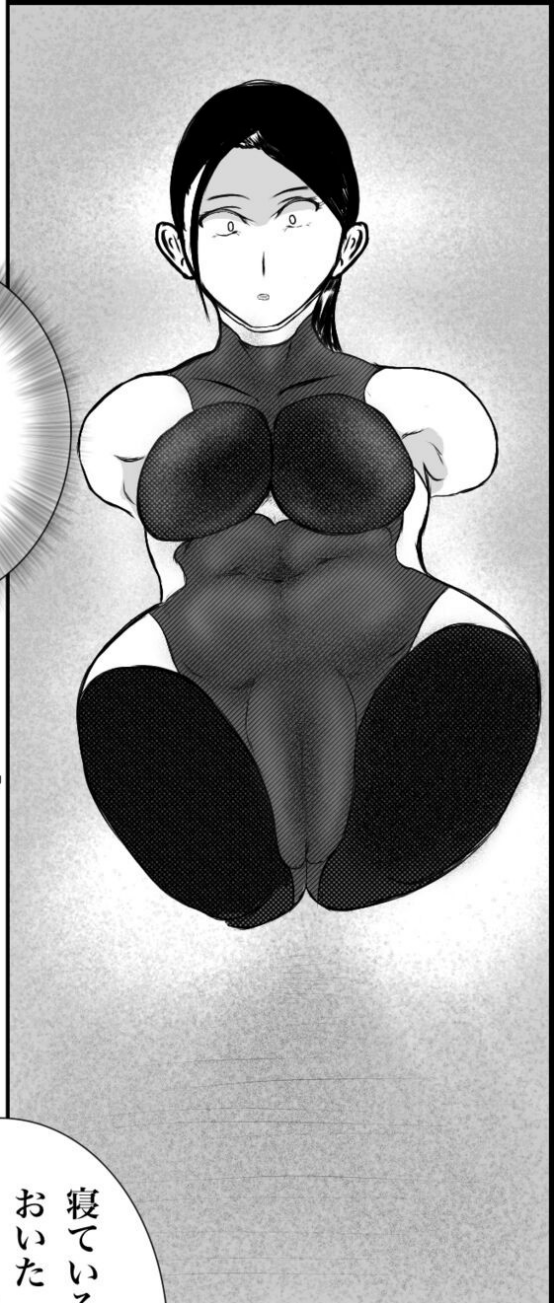
身体？

確かに…
窓一つない
コンクリートだらけ
ここは何処かの地下…？



ドクン

あ、脚が…
無い…!!



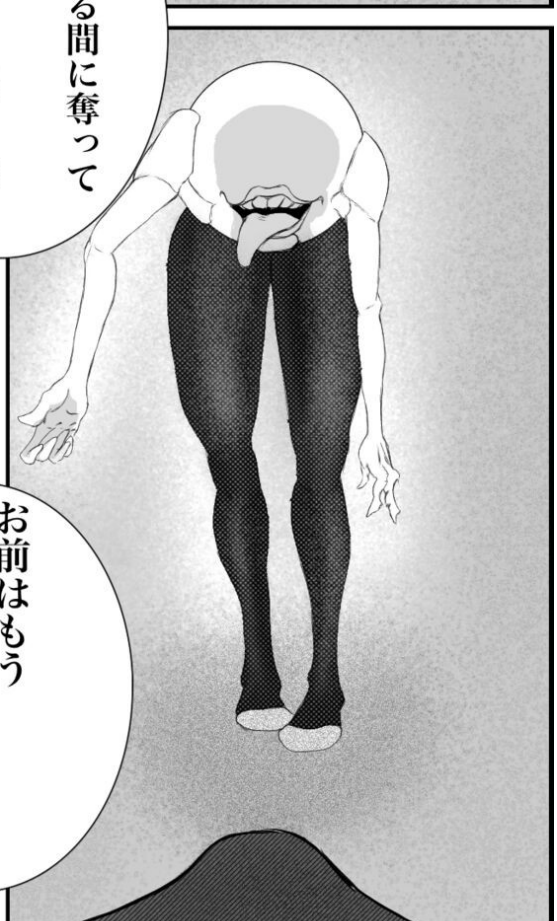
そ、そんな…
これじゃもう何も…

ドクン



ドクン

寝ている間に奪って
おいた
もうお前は逃げる事
も出来ない



お前はもう
人の赤子と変わらない



外でやった時には耐えられなかったから



お前が寝てる間にそいつのペ〇スも改良した



お前を嘔ぎ狂わせる為だけに作った雄棒だ

牛もハメ殺せるデカさだ女のお前にはたまらな

ズチズチ



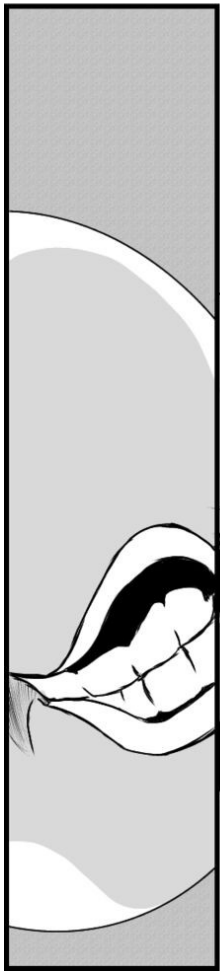
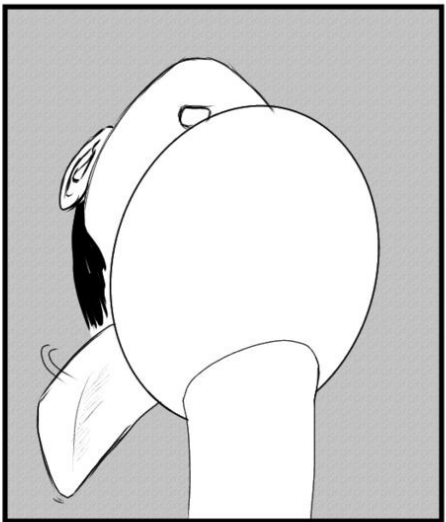
おい
これを見る



ここから
更に精神を
追い詰めてやる



ひひひ
いい反応だな
改良の効果ありだ



前に手に入れた写真だ
お前母親だったんだな
へへへへへ…



どこでそんなの手に
入れたの…!!

その子に手を
出したら許さ
ない…!!

出すさ
必ず苦しめて殺す

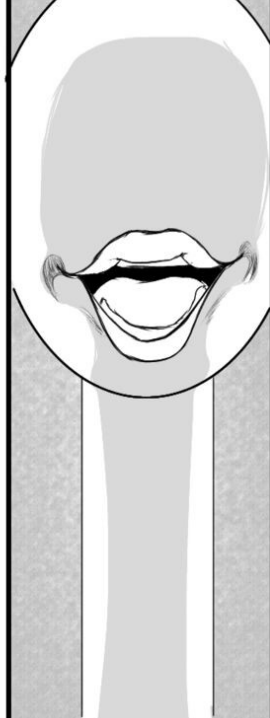
…!!
このっ…
今すぐお前を…!!

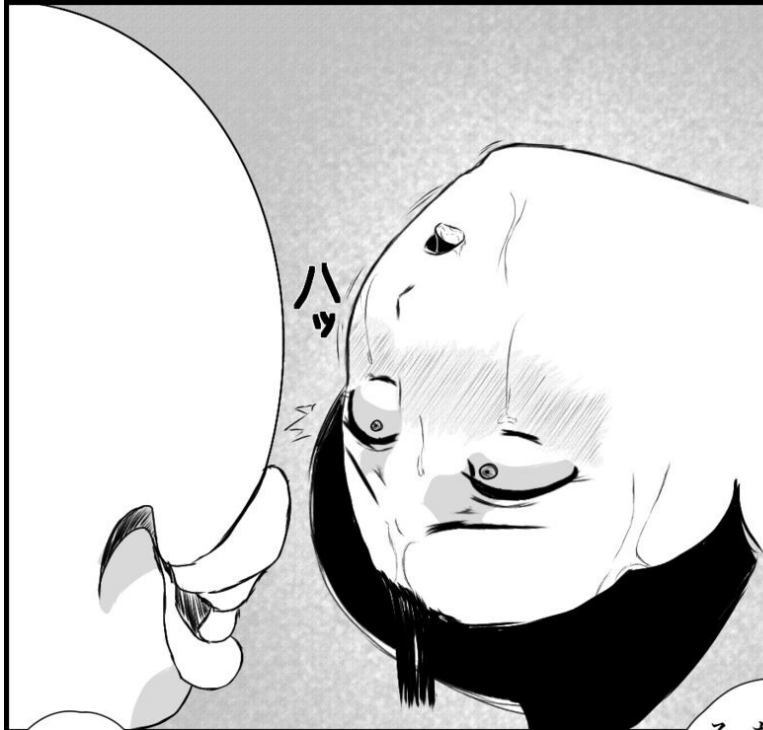


今俺を殺さないとお前
の大事な子供は苦しん
で死ぬ事になる

グッ

チャンスは今しかない
今日の前にいる怪人を倒せ
ば子供を守る





ハッ



あはあ

はあ
はあ



してない、するわけがない...!!
お前達怪人に屈するなんてあり
得ない!



今絶頂しただろう?
なあ、今絶頂しただ
ろうヒーロー?

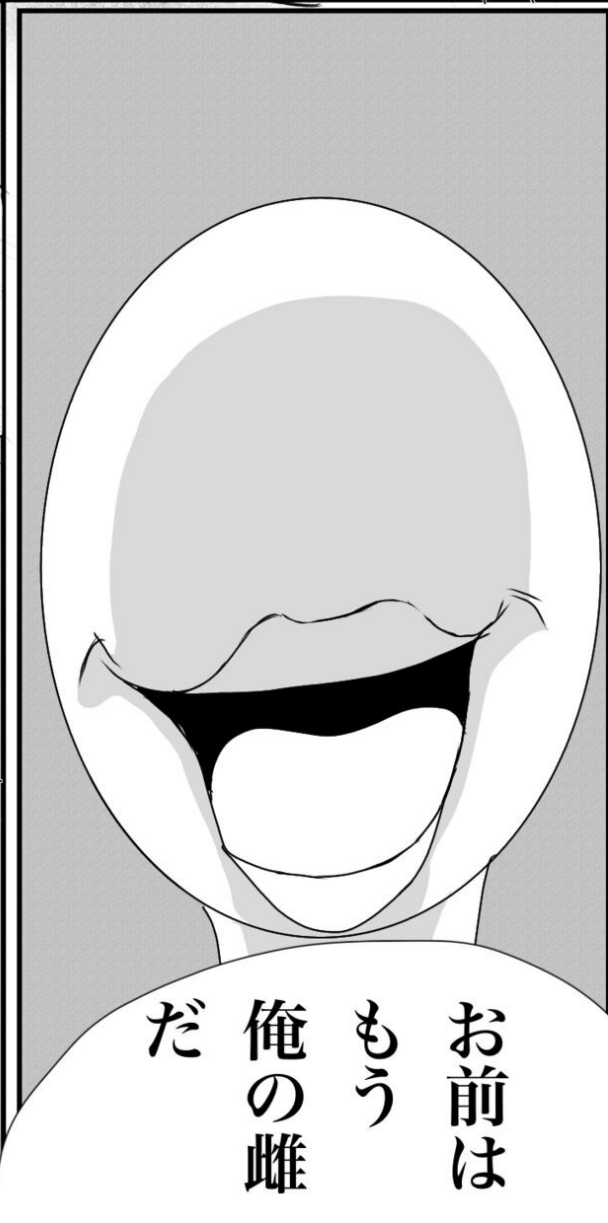
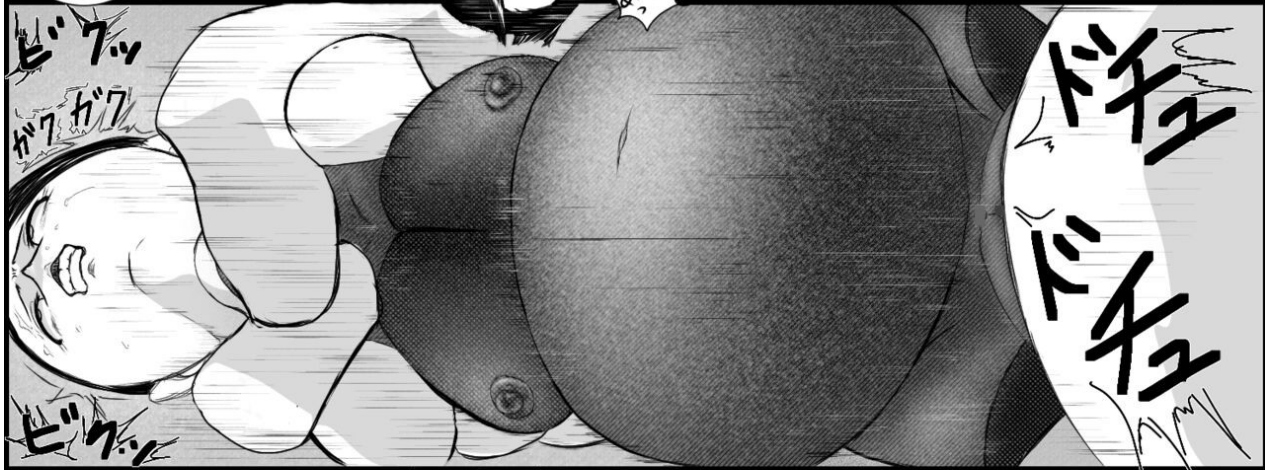
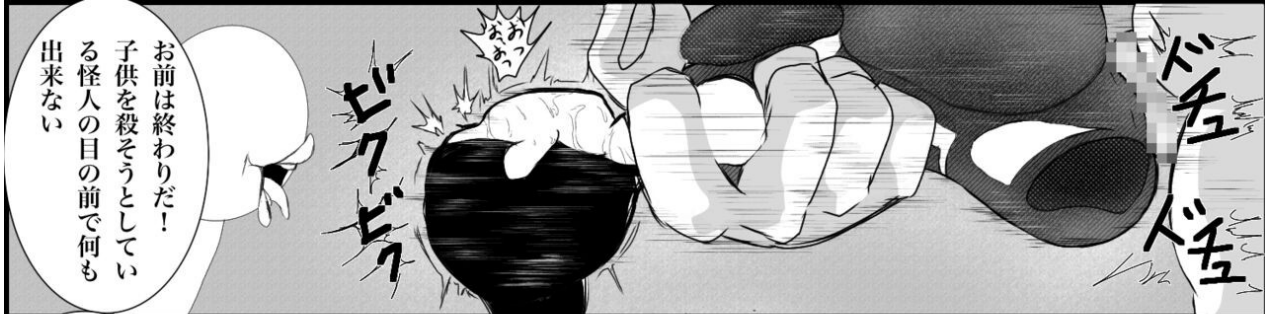


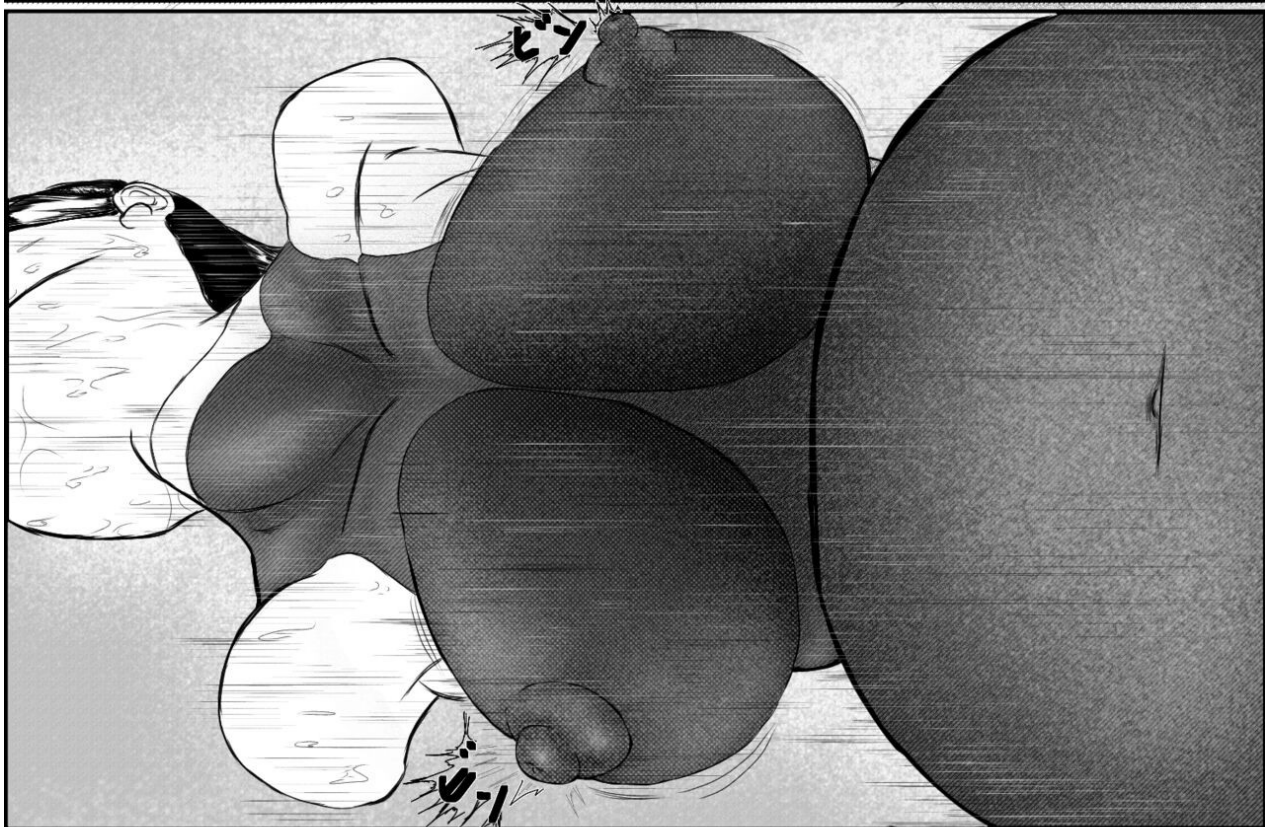
するわけが無い?
してんじゃねーか!
種付けされて絶頂しただろうが
よ!

ん
おお



ワ
チュ





ヒーローが攫われてから数週間後：
怪人が現れた。
ヒーローを攫ったあの怪人だ。
報道では攫われたヒーローも一緒に
連れてこられ、晒し者にされている
という。

人々は心配と共にヒーローが生きていた事に安堵を感じていた。

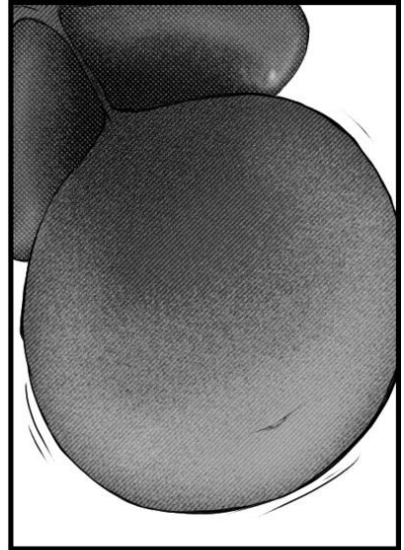
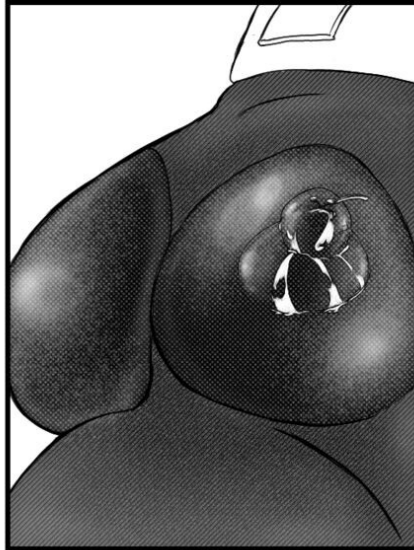
そこには彼女への信頼があった。

怪人が何をしようと彼女は屈しない。決して折れないと。

また必ず戻ってくると。

信頼に伝えてくれた。人々はそう感じていた。

しかし…



四肢を失い妊娠して
いると思われる身体
と生気を失った表
情。

映し出されたその姿
は…人々の想像を超え
たモノであった。

彼女の姿を見た全ての人々
にそう思わせたのだった。

「もし…まだ正義の心が屈してなかつ
たとしても…あれはもうヒーローでい
られない」